

平成30年度 江田島市当初予算案の概要



変革
を
生み出し

暮らしの
魅力を
高める

予 算



広島県江田島市

江田島市
当初予算の
概要

▶ 平成30年度 ◀

変革を生み出し 暮らしの魅力を高める予算



【目次】

① 平成30年度当初予算の概要

- P 1 ● 会計別予算規模・総括表
- 会計別予算規模の推移
- P 2 ● 当初予算のポイント
- 会計別前年度比率

② 3つの重点テーマ

- P 3 ● 「しごとの創出」
- 「子育てしやすい環境づくり」
- 「健康寿命の延伸」

③ 主要施策

- P 5 ● 主要施策一覧
- P 7 ● 教育・文化 ～人が育ち、輝くまち～
- P 9 ● 産業・観光 ～元気な産業・観光を生み出すまち～
- P 11 ● 福祉・保健 ～健康で安心して暮らせるまち～
- P 13 ● 生活・環境 ～生活と環境を守り、高めるまち～
- P 15 ● 安全・安心 ～災害に強く、安心して暮らせるまち～
- P 17 ● 基盤 ～しっかりとした基盤を備えたまち～
- P 19 ● 地域 ～地域が元気で、にぎやかなまち～

④ 一般会計予算の内容

- P 21 (1) 歳入予算
 - 歳入構成
- P 22 ● 対前年度歳入増減比較表
- P 23 ① 市税 ② 地方譲与税 ③ 交付金 ④ 地方交付税
- P 25 ⑤ 分担金及び負担金, 使用料及び手数料 ⑥ 国庫支出金
- ⑦ 県支出金 ⑧ 財産収入, 寄附金, 繰越金, 諸収入
- P 27 ⑨ 繰入金 ○ 基金の状況 ⑩ 市債
- P 29 ● 基金残高の推移(定額運用基金除く)
- 地方債発行額の推移(一般会計)
- 地方債残高の推移(一般会計)
- P 30 ● 地方債の現在高の見込
- プライマリーバランスの推移(一般会計)
- P 31 (2) 歳出予算
 - 歳出構成(目的別)
 - 対前年度歳出(目的別)増減比較表
- P 33 ● 対前年度歳出(性質別)増減比較表
- 歳出構成(性質別)
- P 34 ① 義務的経費
- P 35 ② 投資的経費
- P 36 ③ 補助費等 ④ 繰出金

⑤ 新規・拡充事業の内容

- P 37 (1) 新規・拡充事業一覧
- P 38 (2) 新規事業
- P 57 (3) 拡充事業



※ 各表中、構成比等は項目ごとに端数処理をしているため、合計額と一致しない場合があります。

1 当初予算の概要



- ▲ 3 F（フルーツ、フラワー、フィッシュ）を始めとした島の
特産物などで、溢れんばかりの
『恵み多き島』
えたじま を表現したイラスト



▶ 会計別予算規模

○ 一般会計 15,700,000 千円

(対前年度比:▲150,000 千円 ▲0.9%)

○ 特別会計 8,053,300 千円

(対前年度比:▲938,200 千円 ▲10.4%)

○ 企業会計 3,215,432 千円

(対前年度比:▲207,821 千円 ▲6.1%)

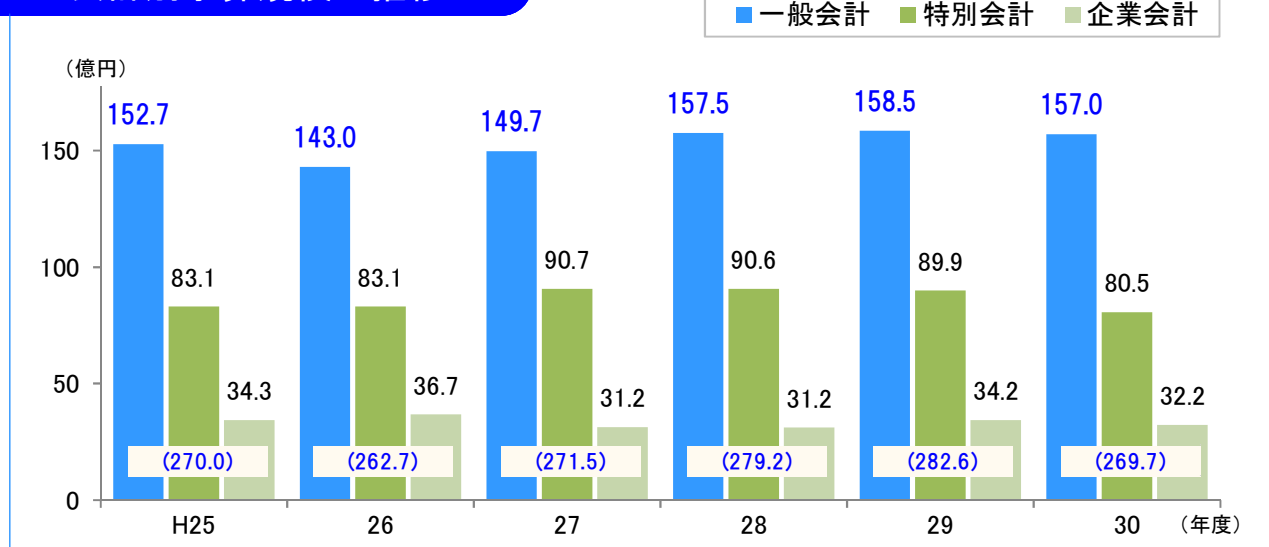
▶ 会計別総括表

(単位:千円)

区分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率%
1 一般会計	15,700,000	15,850,000	▲150,000	▲0.9
義務的経費	7,176,954	7,165,682	11,272	0.2
投資的経費	2,759,317	2,831,722	▲72,405	▲2.6
その他経費	5,763,729	5,852,596	▲88,867	▲1.5
2 特別会計	8,053,300	8,991,500	▲938,200	▲10.4
国民健康保険特別会計	3,764,000	4,650,000	▲886,000	▲19.1
後期高齢者医療特別会計	445,000	443,000	2,000	0.5
介護保険(保険事業勘定)特別会計	3,647,000	3,659,000	▲12,000	▲0.3
介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計	14,400	11,500	2,900	25.2
住宅新築資金等貸付事業特別会計	18,000	21,000	▲3,000	▲14.3
港湾管理特別会計	44,100	44,000	100	0.2
地域開発事業特別会計	31,000	98,000	▲67,000	▲68.4
宿泊施設事業特別会計	87,300	62,000	25,300	40.8
交通船事業特別会計	2,500	3,000	▲500	▲16.7
3 企業会計	3,215,432	3,423,253	▲207,821	▲6.1
水道事業会計	1,188,508	1,434,568	▲246,060	▲17.2
下水道事業会計	2,026,924	1,988,685	38,239	1.9
合計	26,968,732	28,264,753	▲1,296,021	▲4.6

※企業会計は歳出ベースの予算額である。

● 会計別予算規模の推移



◀◀ 当初予算のポイント ▶▶

◆ 一般会計 0.9%の減となり4年ぶりに減少しています。

平成30年度一般会計当初予算は、157億円で、対前年度比1億5,000万円の減(▲0.9%)となり、4年ぶりに減少しました。

歳出の性質では、人件費や積立金などが増加したものの、扶助費や公債費、普通建設事業費などが減少し、総額は減少しています。

なお、平成30年度の一般会計予算は、「第2次総合計画」の4年目、また、「総合戦略」の3年目の予算です。引き続き、本市における人口減少傾向の改善を図るために必要な事業にはしっかりと投資するなど、最も重視すべき課題である「人口減少」という課題に果敢に挑戦し、かつ、住む人も、訪れる人も「『ワクワクできる島』えたじま」を実現するための施策を盛り込んだ予算としております。

◆ 特別会計 全体で10.4%減少しています。

特別会計は、平成29年度と同様に9会計です。

特別会計全体の総額は、80億5,330万円で、対前年度9億3,820万円の減(▲10.4%)となっています。国民健康保険特別会計で、運営主体を県へ移管する「県単位化」に伴い、大幅な減(▲19.1%)となっています。

【増加】4会計

後期高齢者医療、介護保険(介護サービス事業勘定)、港湾管理、宿泊施設事業

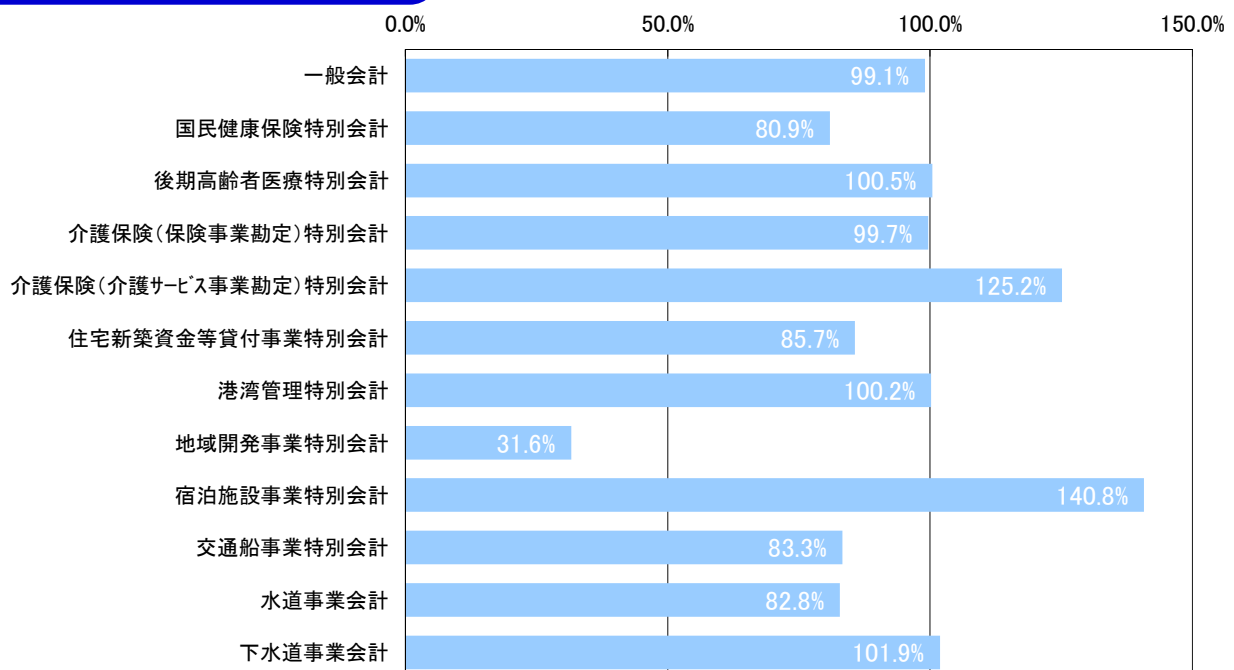
【減少】5会計

国民健康保険、介護保険(保険事業勘定)、住宅新築資金等貸付事業、地域開発事業、交通船事業

◆ 企業会計 全体で6.1%減少しています。

企業会計は、水道事業、下水道事業の2会計合わせて32億1,543万円で、対前年度2億782万円の減(▲6.1%)となっています。

● 会計別前年度比率



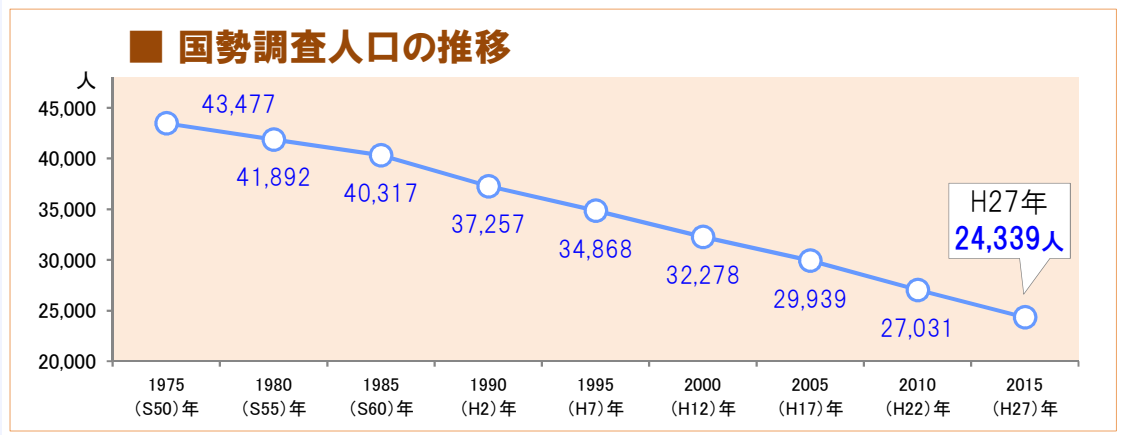
2 3つの重点テーマ



▲ 三高山から望む巖島(女神の寝姿)



◀ 江田島市の現状 ▶



【参考】住民基本台帳人口(H30.1.1現在):24,082人(うち外国人市民人口:764人)

◀ 3つの重点テーマ ▶

人口減少の改善を図り、住む人も、訪れる人も
『ワクワクできる島』えたじまづくりに向けた

3つの挑戦！

しごとの創出

将来を支える若い世代が、江田島市に住み続けるための「しごと」を創ります。

【主な取組項目】

- ① 観光客の確保によるしごとづくり
 - ・新たな宿泊観光関連施設の整備
 - ・観光消費の拡大による産業の活性化
- ② 廃校施設跡地などを活用した企業誘致
- ③ 6次産業化や地産地消の促進
- ④ 農業・漁業の担い手確保
- ⑤ 起業・創業の促進
- ⑥ しごとと人のマッチング

子育てしやすい環境づくり

「江田島市で子育てしたい」と感じることができるよう、安心して魅力的な子育て環境を構築します。

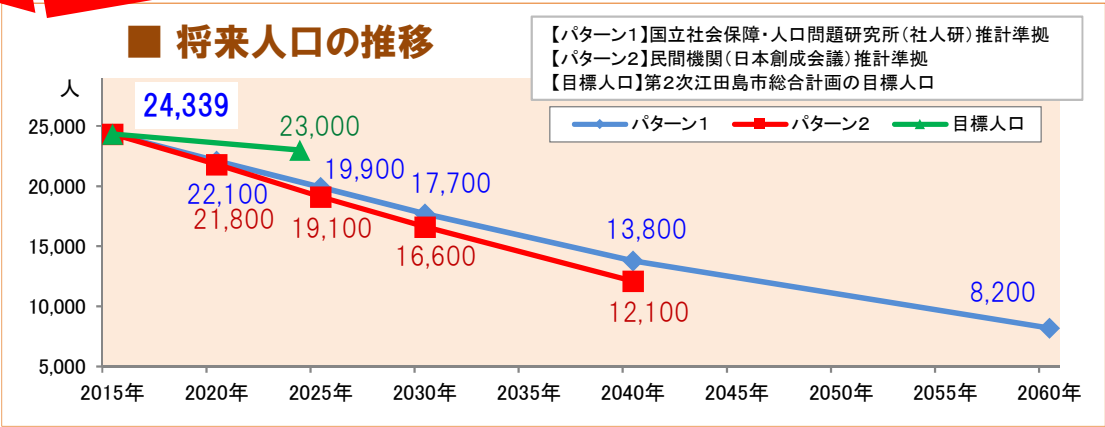
【主な取組項目】

- ① 通学費等の子育て世代の負担軽減
- ② 安心な保育・子育てサービスの提供、保育環境の整備
- ③ 豊かな教育の提供、教育環境の整備
- ④ 次世代を担う子どもの誕生の応援
- ⑤ 魅力ある公園の整備

人口減少

5年間で約 ▲2,700人

※今後も減少傾向で推移する見込み



【要因その①】
生まれてくる方より、亡くなる方が多いこと。

【要因その②】
市内へ転入される方より、就職などを契機として、市外へ転出される方が多いこと。

健康寿命の延伸

市民の皆様が元気でいきいきと暮らす、「健康寿命」日本一の江田島市を目指します。

【主な取組項目】

- ① 地域のつながりによる健康づくりの促進
- ② 地域介護予防活動への支援
- ③ 高齢者の活躍の場の確保
- ④ 疾病の予防や早期治療
- ⑤ 高齢者が安心して暮らせる仕組みづくり



③ 主要施策



◀ 江南交差点
(江田島町江南)



大君交差点 ▶
(大柿町大君)



主要施策

(第2次江田島市総合計画の施策体系)

く人が育ち、輝くまち

① 教育・文化

- 定住促進通学費支援事業
 - ・学割バス事業（通学定期券購入補助金）
- 学校教育振興一般事業
 - ・ふるさと実感事業補助金
 - ・大柿高校魅力化事業補助金
 - ・大柿高校活性化補助金
 - ・灘尾基金国際交流支援事業補助金
- 国際教育事業
 - ・外国語指導業務委託
 - ・英語検定費用助成金
- 通学支援事業
 - ・スクールバス運行委託
 - ・通学バス定期補助金
- 小学校施設整備事業
 - ・切串小学校校舎大規模改修事業
 - ・江田島市立小学校空調設備整備事業
- 生涯学習事業
 - ・家庭教育推進事業
- 放課後児童健全育成事業
 - ・放課後児童健全育成事業
- 文化財保存・保護・活用事業
 - ・ふるさと再発見事業
- 里海学習推進事業
 - ・里海学習推進事業、理科教育推進事業
- 里海学習推進事業
 - ・自然環境体験学習交流館リニューアル整備事業
 - ・さとすみ科学館「海と知の拠点構想」
- スポーツ推進事業
 - ・スポーツ活動参加推進事業

く元気な産業・観光を生み出すまち

② 産業・観光

- 農業振興事業
 - ・農業活性化推進協議会活動推進事業費補助金
 - ・農業用ハウス等整備事業費補助金
 - ・耕作放棄地対策事業費補助金
 - ・日本型直接支払補助金
 - ・荒廃農地等利活用促進事業補助金
 - ・新規就農者支援対策事業費補助金
- 有害鳥獣被害対策事業
 - ・イノシシ110番の設置
 - ・有害鳥獣捕獲報償金
 - ・有害鳥獣防除用施設設置事業補助金
 - ・有害鳥獣捕獲対策協議会補助金
- オリーブ振興事業
 - ・オリーブ振興協議会補助金
 - ・「2019全国オリーブサミットin小豆島」への参加
 - ・オリーブ振興推進補助金
- 水産業振興対策事業
 - ・漁場環境保全創造事業（県営）
 - ・水産資源増大対策事業補助金
 - ・新規漁業就業者支援事業補助金
- 労働対策事業
 - ・無料職業紹介所事業
- 6次産業化対策事業
 - ・6次産業化・地産地消推進協議会負担金
- 商工業振興事業
 - ・江田島市がんばりすと応援事業
- しごとの場創出事業
 - ・しごとの場創出事業
- 観光振興事業
 - ・観光戦略チームによるプロジェクトの実施
- 魅力ある宿泊観光関連施設整備事業
 - ・魅力ある宿泊観光関連施設整備事業
 - ・能美海上ロッジ周辺エリア整備検討事業

く生活と環境を守り、高めるまち

④ 生活・環境

- 人権啓発一般事業
 - ・人権啓発一般事業
 - ・人権問題市民意識調査事業
- 環境衛生一般事業
 - ・海岸漂着物等清掃業務委託
 - ・合併浄化槽設置補助金
 - ・住宅太陽光発電システム等普及促進事業補助金
- 家庭一般廃棄物収集運搬事業
 - ・災害廃棄物処理計画策定事業
- 環境センター管理運営事業
 - ・発泡スチロール減容化物処理委託
- ひろしまの森づくり事業
 - ・里山林資源活用モデル事業
 - ・ひろしま「山の日」県民の集い事業
- 水産業振興対策事業
 - ・漁場底質改善事業（かき殻除去）
 - ・海底ごみ回収事業
- 土木業務一般事業
 - ・災害土砂処分場建設事業
- 港湾維持管理運営事業
 - ・放置艇処理委託
- 人権教育啓発事業
 - ・人権教育啓発事業

く災害に強く、安心して暮らせるまち

⑤ 安全・安心

- 防災事業
 - ・コミュニティ助成事業（地域防災）補助金
 - ・地域防災活動等補助金
 - ・防災行政無線難聴地区解消事業
 - ・防災資材購入事業
- 石油貯蔵施設立地対策等交付金事業（総務費）
 - ・石油貯蔵施設立地対策等交付金事業
- 防災訓練事業
 - ・防災訓練事業
- 土木業務一般事業
 - ・（再掲）災害土砂処分場建設事業
- 急傾斜地崩壊対策事業
 - ・急傾斜地崩壊対策事業
- 消防活動事業
 - ・子育て世代救急教室
 - 消防活動事業・石油貯蔵施設立地対策等交付金事業（消防費）
- 消防庁舎建設事業
 - ・高規格救急車更新整備事業
- 消防庁舎建設事業
 - ・消防庁舎建設工事
 - ・高機能消防指令センター整備事業
 - 石油貯蔵施設立地対策等交付金事業（消防費）
 - ・石油貯蔵施設立地対策等交付金事業

健康で安心して暮らせるまち

③ 福祉・保健

- 定住促進奨学金返還支援事業
 - ・定住促進奨学金返還支援事業補助金
- 社会福祉一般事業
 - 新・命のバトン(緊急医療情報キット)交付事業
 - 新・自殺対策計画策定事業
- 障害者自立支援事業
 - ・障害者自立支援事業
- 障害者地域生活支援事業
 - ・障害者地域生活支援事業
- 高齢者在宅福祉事業費
 - ・シルバー人材センター補助金
 - ・老人クラブ連合会補助金
- 福祉医療費
 - ・福祉医療費
- 障害児通所支援事業
 - ・障害児通所支援事業
- 保育施設管理運営事業
 - 新・認定こども園のうみ新築工事
- 子育て支援センター運営事業
 - ・子育て支援センター運営事業
 - 新・子育て支援センター新築工事
- 救急医療運営対策事業
 - 新・広島広域都市圏救急相談センター事業
- 予防接種事業
 - ・予防接種事業
- 母子健康診査事業
 - ・妊婦・乳児一般健診医療機関委託
 - ・妊婦・乳児健康診査費補助金
 - ・妊婦健康診査交通費等助成事業
- 不妊治療支援事業
 - ・不妊治療支援事業



- 生活習慣病健診事業
 - ・生活習慣病健診事業
- 食育推進事業
 - ・食育推進事業
- がん検診推進事業
 - ・がん検診推進事業
- 国民健康保険特別会計・健康推進事業
 - 新・健康なまちづくり事業
- 介護保険(保険事業勘定)特別会計・一般介護予防事業
 - 新・地域介護予防活動支援事業～マイレージポイント付与～

地域が元気で、にぎやかなまち

⑥ 基盤

しっかりとした基盤を備えたまち

- 公共施設再編整備事業
 - ・公共施設再編整備事業
- 生活交通維持対策事業
 - 新・路線バス経営サポート事業
 - ・交通魅力アップ事業補助金
 - ・江田島市交通協議会負担金
- 大柿市民センター管理運営事業
 - 新・大柿市民センター整備事業
- 土木業務一般事業
 - 新・インフラ施設等清掃員の配置
- 道路維持管理事業
 - ・道路維持管理事業
- 県道維持管理事業(事務委任分)
 - ・県道維持管理事業(事務委任分)
- 道路改良事業
 - ・市道改良工事
- 河川維持改良事業、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業
 - ・河川維持改良事業
- 港湾建設事業県負担金
 - ・小用港ウシシ地区港湾整備 外
- 公園維持管理事業
 - 新・公園施設長寿命化計画策定事業
 - 新・鹿田公園オリーブ公園化整備事業
- 住宅政策事業
 - ・木造住宅耐震診断事業
 - ・危険家屋除却補助金
 - ・がけ地近接等住宅移転補助金
 - ・建築物土砂災害対策改修促進事業補助金
- 水道事業
 - 新・空き家等対策推進事業
 - 新・空き家活用モデル事業
- 下水道事業
 - ・配水管整備, 老朽管更新等
- 公共下水道事業, 特定環境保全公共下水道事業等

⑦ 地域

- 企画調整事業
 - 新・情報発信エキスパート事業
 - ・えたじま向上委員会事業
 - ・首都圏えたじま縁つなぎ事業
 - ・縁づくり! えたじま海生交流事業
- 体験型修学旅行受入事業
 - ・体験型修学旅行受入事業
- まちづくり推進事業
 - ・コミュニティ助成事業補助金
 - ・まちづくり団体支援補助金
- 交流定住促進事業
 - ・暮らし体験・空き家見学ツアー等
 - ・定住促進事業補助金
 - ・空き家清掃費補助金
 - ・定住促進交通費補助金
- 企業お試しサテライトオフィス事業
 - 新・企業お試しサテライトオフィス事業
- 地域おこし協力隊事業
 - ・地域おこし協力隊事業
- 外国人市民交流事業
 - ・外国人市民交流事業
- 国際交流協会えたじま設立事業
 - 新・国際交流協会えたじま設立事業
- 道路維持管理事業
 - ・市アダプト制度実施事業

● その他事業

- 議会運営一般事業
 - 新・議会中継・録画配信事業
- 総務一般管理事業
 - 新・灘尾弘吉先生顕彰像建立記念タイムカプセル開封事業
- 人事管理事業
 - 拡・職員研修の充実

① 教育・文化



▲ さとうみ科学館主催の自然観察会 がんね 場所: 岸根(沖美町美能)

事業名	予算額 (千円)	事業概要
■ 定住促進通学費支援事業		
・ 学割パス事業 (通学定期券購入補助金) 承縁	28,400	江田島市を発着点とする公共交通機関(船舶及びバス)の通学定期券を割引して販売する事業者に対して補助する。
■ 学校教育振興一般事業		
・ ふるさと実感事業補助金 承縁	1,100	小・中学校において、地域学習の充実、地域人材の活用及びボランティア活動の充実を図り、ふるさとを愛する豊かな心を育むとともに、地域の発展に貢献できる児童生徒の育成を図る。
・ 大柿高校魅力化事業補助金 承縁	4,561	大柿高等学校の活性化を図るため、公営塾の運営や県内外生徒の下宿に要する経費を支援する。
・ 大柿高校活性化補助金 承縁	2,400	大柿高等学校の存続に向け、更なる教育環境の充実を図るため、通学支援のための路線バス定期代の補助及び地域学の学習支援を行う。
・ 灘尾基金国際交流支援事業補助金	400	大柿高等学校の教育の振興を図るため、台湾姉妹校との交流活動に要する経費を支援する。
■ 国際教育事業		
・ 外国語指導業務委託	14,386	小中学校にALT(外国語指導助手)を派遣し、英語の音声や表現に慣れ親しみ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養成及び、英語に対する学習意欲を向上させる。
・ 英語検定費用助成金	726	中学生の英語力の向上を図るため、英語検定の検定料に対する支援を行う。

事業名	予算額 (千円)	事業概要
■通学支援事業		
・ スクールバス運行委託	27,972	学校統合により遠距離通学となった児童・生徒の通学手段確保のため、スクールバスの運行及び路線バス定期代を補助する。
・ 通学バス定期補助金	13,500	
■小学校施設整備事業		
新 ・ 切串小学校校舎大規模改修事業	15,900	児童が安全で快適な学校生活を行うことができるよう、老朽化している切串小学校校舎の大規模改修を行う。平成30年度は大規模改修工事基本設計及び実施設計業務を行う。
新 ・ 江田島市立小学校空調設備整備事業	16,500	学習環境を改善し、児童の学習意欲を高め、学力の定着・向上の推進を図ることを目的とし、市内小学校の普通教室及び特別教室にエアコンを設置する。平成30年度は空調設備設置工事実施設計業務を行う。
■生涯学習事業		
・ 家庭教育推進事業	490	家庭での生活習慣や情操教育を支援し、愛情深い親子関係の形成及び子どもの心と体の健全育成を図る。
■放課後児童健全育成事業		
・ 放課後児童健全育成事業 承縁	51,652	留守家庭の児童に対し、小学校の空き教室、児童館の一室において、放課後や夏休みなどに遊びや生活の場を与え、健全育成を図る。
■文化財保存・保護・活用事業		
・ ふるさと再発見事業 定縁	1,714	市民にふるさとの良さを再発見してもらう機会を提供する。
■里海学習推進事業		
・ 里海学習推進事業 承縁 ・ 理科教育推進事業	3,014	海辺の生物の調査観察活動や自然環境への関心を高め、ふるさとの自然を大切にすることを育てるため、里海学習を推進する。また、小中学校の理科教育を総合的に推進するため、理科学習を実施する。
■里海学習推進事業, 新 自然環境体験学習交流館リニューアル整備事業		
・ さとうみ科学館「海と知の拠点構想」 承縁	3,700	【リニューアル整備事業】 新築を整備方針とした館のリニューアルを計画し、平成30年度は調査検討業務等を行う。 【資料整備事業】 「瀬戸内海」をキーワードに、海辺の自然や文化にかかわる情報(関連書籍や研究資料)を収集・公開しながら、さとうみ科学館を中核施設とした新たな「海と知のネットワーク」を構築し、「海」を活用した知の拠点としての整備と事業の充実を図る。
■スポーツ推進事業		
拡 ・ スポーツ活動参加推進事業	1,153	「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」を推進し、スポーツ活動への参加を促進する。

新：新規事業 **拡**：制度拡充等分

交縁 … 交流促進による縁づくり

定縁 … 縁のある人の定着促進

承縁 … 次代への縁の承継

② 産業・観光



▲ 柿浦小学校でのオリーブ収穫体験

事業名	予算額 (千円)	事業概要
■ 農業振興事業		
・ 農業活性化推進協議会活動推進事業費補助金	3,450	各農業部門(果樹, 花卉, 野菜)に対する補助金
・ 農業用ハウス等整備事業費補助金	4,500	農業用ハウスの設備整備に対する補助金
・ 耕作放棄地対策事業費補助金	900	遊休農地の抜根, 整地, 土壌改良に対する補助金
・ 日本型直接支払補助金	4,028	多面的機能を支える共同活動の支援, 自立的かつ継続的な農業生産活動等を支援する。
新 ・ 荒廃農地等利活用促進事業補助金 定縁	713	荒廃農地等を引き受けて営農を開始, 再開する農業者が行う再生作業, 土壌改良, 営農定着を支援する。
拡 ・ 新規就農者支援対策事業費補助金 定縁	21,120	新規就農者に対し, ハウス設備等の整備に対する支援を行う。
■ 有害鳥獣被害対策事業		
・ イノシシ110番の設置	2,107	イノシシなどの有害鳥獣に対する心配ごとや困りごとに対する相談窓口を設置し, 初期対応を充実する。
・ 有害鳥獣捕獲報償金	7,300	イノシシ, カラス, カワウ, アナグマの捕獲に対する報償金
・ 有害鳥獣防除用施設設置事業補助金	4,200	有害鳥獣対策用防除施設設置(農地に限る。)に対する補助金
拡 ・ 有害鳥獣捕獲対策協議会補助金	6,143	鳥獣被害防止の総合対策に対する補助金。平成30年度には, 埋設機材の導入経費を追加補助する。

事業名	予算額 (千円)	事業概要
■オリーブ振興事業		
・ オリーブ振興協議会補助金	5,500	オリーブ栽培の産業化や普及促進を図るための補助金
新 ・ 「2019全国オリーブサミットin小豆島」への参加	(300)	「2019全国オリーブサミットin小豆島」(平成31年2月開催予定)への参加を契機に、参加自治体とともに、東京オリンピック・パラリンピックへのオリーブ冠の提供を目指す。
・ オリーブ振興推進補助金	3,000	地域農業の活性化及び耕作放棄地の解消を図るため、オリーブ栽培の導入に対する補助金を交付する。
■水産業振興対策事業		
新 ・ 漁場環境保全創造事業(県営)	33,900	市場評価の高いオニオコゼについて、県と連携した集中放流を実施するに当たり、必要な育成環境(増殖場)を県営事業で整備する。
・ 水産資源増大対策事業補助金	5,700	つくり育てる漁業を推進し、資源増大による漁業経営の安定を図る。
・ 新規漁業就業者支援事業補助金	定縁 4,500	漁業就業者の確保と育成を図るため、研修修了後、独立する際に必要な経費を支援する。
■労働対策事業		
・ 無料職業紹介所事業	定縁 2,500	無料職業紹介所を運営する江田島市社会福祉協議会に対して補助する。
■6次産業化対策事業		
・ 6次産業化・地産地消推進協議会負担金	定縁 4,500	6次産業化・地産地消推進協議会において、6次産業化・地産地消の推進や直売施設のあり方の検討を行う。
■商工業振興事業		
新 ・ 江田島市がんばりすと応援事業	定縁 6,000	市内で起業、又は新分野への進出や地域特産品の開発及びブランド化等を推進する生産者、生産団体、関連団体、中小企業及び個人を応援する。
■しごとの場創出事業		
・ しごとの場創出事業	定縁 3,166	廃校施設跡地等を貸し付け、参入企業を募集し雇用機会を創出する。
■観光振興事業		
新 ・ 観光戦略チームによるプロジェクトの実施	交縁 11,500	観光協会・商工会・市等で構成する観光戦略チーム「一步」への支援を行い、本市の知名度向上に向けた観光プロモーションに積極的に取り組む。
■魅力ある宿泊観光関連施設整備事業		
・ 魅力ある宿泊観光関連施設整備事業	交縁 18,378	更新時期を迎えた温泉湯ポンプなどを更新する。
新 ・ 能美海上ロッジ周辺エリア整備検討事業	交縁 (4,500)	能美海上ロッジ土台部分の活用調査及びエリア全体の基本構想(方針・デザイン)の検討等を行う。

新：新規事業 **拡**：制度拡充等分 **交縁** … 交流促進による縁づくり **定縁** … 縁のある人の定着促進 **承縁** … 次代への縁の承継

③ 福祉・保健



▲ 平成30年3月完成予定の「認定こども園えたじま」の完成イメージ

事業名	予算額 (千円)	事業概要
■定住促進奨学金返還支援事業		
・ 定住促進奨学金返還支援事業補助金 承縁	19,500	子育て世代の負担軽減, U/Iターンによる移住促進を図るため, 奨学金の返還金の一部を補助する。
■社会福祉一般事業		
新 ・ 命のバトン(緊急医療情報キット)交付事業	1,253	救急や災害などの緊急時に医療情報(かかりつけ医, 持病や服薬等)を提供できるよう, 高齢者(世帯)等に対して緊急医療情報キットを交付し, 救急・救助活動を支援する。
新 ・ 自殺対策計画策定事業	730	自殺対策基本法の規定に基づく市町村自殺対策計画として, 政府の自殺総合対策大綱及び都道府県自殺対策計画並びに地域の実情を勘案し, 策定する。
■障害者自立支援事業		
・ 障害者自立支援事業	597,122	障害者の自立支援のための医療費給付, 訓練等給付を行う。
■障害者地域生活支援事業		
・ 障害者地域生活支援事業	43,794	障害者の地域生活支援を行う。
■高齢者在宅福祉事業費		
・ シルバー人材センター補助金	10,541	シルバー人材センターの活動に対し, 補助する。
・ 老人クラブ連合会補助金	7,000	老人クラブ連合会の活動に対し, 補助する。
■福祉医療費		
・ 福祉医療費	183,575	重度心身障害者・乳幼児・ひとり親家庭等への医療費助成を行う。

事業名	予算額 (千円)	事業概要
■保育施設管理運営事業		
新 ・ 認定こども園のうみ新築工事 承縁	254,173	老朽化した中町保育園と認定こども園のうみを統合し、旧梶川医院跡地(能美町鹿川)に移転新設する。
■子育て支援センター運営事業		
・ 子育て支援センター運営事業 承縁	13,961	育児相談・育児サークルの育成、児童虐待相談など総合的な子育て支援を実施する。
新 ・ 子育て支援センター新築工事 承縁	249,270	老朽化した子育て支援センターの移転と併せて、複合型子育て支援センターを旧江田島小学校跡地(江田島町中央)に新設する。
■救急医療運営対策事業		
新 ・ 広島広域都市圏救急相談センター事業	327	救急車を呼ぶべきか、病院へ行くべきかを迷っている方からの相談に応じるため、広島広域都市圏24市町で「(仮称)救急相談センター」を開設し、救急車の適正利用や救急医療機関の適正受診を促進する。
■予防接種事業		
・ 予防接種事業	46,678	感染症の発症や蔓延を予防するため、各種予防接種を実施する。
■母子健康診査事業		
・ 妊婦・乳児一般健診医療機関委託 承縁	13,728	妊婦・乳児の健康の保持増進を図るとともに、疾病等を早期に発見するため、健診を実施する。
・ 妊婦・乳児健康診査費助成 承縁	748	県外に里帰り出産する者に対して、健診費用を助成する。
・ 妊婦健康診査交通費等助成 承縁	2,100	市外の産科へ通院する際の交通費等を助成する。
■不妊治療支援事業		
・ 不妊治療費助成 承縁	1,500	医療保険が適用されない特定不妊治療について、治療に要する費用の一部を助成する。
■生活習慣病健診事業		
・ 生活習慣病健診事業	33,536	生活習慣病を早期に発見し、早期の治療や生活習慣の改善により、疾病の重症化を予防する。
■食育推進事業		
・ 食育推進事業	4,883	市民が生涯にわたり健全な食生活を実践できるよう、関係機関が連携し、若い世代に対する食育の推進や市民ぐるみの食育プロジェクトなどの取組を行う。
■がん検診推進事業		
・ がん検診推進事業	1,384	個別の受診勧奨、再勧奨を強化することにより、がん検診の受診を促し、早期発見につなげることで、がんによる死亡率の低下を図る。
■国民健康保険特別会計・健康推進事業		
新 ・ 健康なまちづくり事業	1,039	市民の健康意識を高め、健康寿命の延伸と医療費の適正化を図るため、ソーシャルキャピタル(人と人とのつながり)による市民主体の健康づくりの取組を支援する。
■介護保険(保険事業勘定)特別会計・一般介護予防事業		
新 ・ 地域介護予防活動支援事業 ～マイレージポイント付与～	6,468	地域における市民の自主的な介護予防活動に対して助成し、社会とのつながりの中でフレイル(虚弱)を予防することにより、地域づくりによる健康長寿(健康で長生き)を目指す。

新：新規事業 **拡**：制度拡充等分 **交縁** … 交流促進による縁づくり **定縁** … 縁のある人の定着促進 **承縁** … 次代への縁の承継

④ 生活・環境



▲ まちづくり出前講座「これは何ごみ」による海浜清掃

事業名	予算額 (千円)	事業概要
■人権啓発一般事業		
・ 人権啓発一般事業	10,313	人権啓発推進プランに基づき、人権啓発への取組を推進する。
新 ・ 人権問題市民意識調査事業	(2,971)	部落差別をはじめ各人権問題に対するアンケートによる市民の意識調査を行い、市の課題について把握し、人権啓発を進めるための基礎資料とする。 併せて、「人権教育・啓発指針」を改訂し、人権教育・人権啓発の諸施策を総合的に推進する。
■環境衛生一般事業		
・ 海岸漂着物等清掃業務委託	4,530	美しい海と海洋資源の保全を図るため、景観及び環境悪化を招く海岸漂着ごみについて、回収・処理を行う。
・ 合併浄化槽設置補助金	16,200	下水道計画区域外の水洗化を促進するため、合併浄化槽の設置を支援し、水質の保全を図る。
・ 住宅用太陽光発電システム等普及促進事業補助金	1,050	省エネルギー型社会の構築に向け、住宅用太陽光発電システムの設置を支援する。
■家庭一般廃棄物収集運搬事業		
新 ・ 災害廃棄物処理計画策定事業	4,500	大規模災害が発生した場合における災害廃棄物の処理について、必要な事項を定めた計画を策定する。
■環境センター管理運営事業		
・ 発泡スチロール減容化物処理委託	415	漂着ごみの中から処理困難物である大型発泡スチロールを資源化する。

事業名	予算額 (千円)	事業概要
■ひろしまの森づくり事業		
・ 里山林資源活用モデル事業	4,000	地域住民団体等が主体となり、里山林のモデル的な保全活動を複数年行う。(ひろしまの森づくり県民税を活用) ●野登呂山地区
新 ・ ひろしま「山の日」県民の集い事業 交縁	4,000	ひろしま「山の日」県民の集いのメイン会場として、山への親しみを感ずるイベントを実施する。
■水産業振興対策事業		
・ 漁場底質改善事業(かき殻除去)	2,000	漁場環境の維持回復等を図る。
・ 海底ごみ回収事業	480	漁業操業時の回収ごみの処分を行い、漁場環境の維持・修復を図る。
■土木業務一般事業		
新 ・ 災害土砂処分場建設事業	30,000	災害で発生した土砂や河川等の浚渫土を、迅速に処分できる土砂処分場(大柿町深江)を建設する。
■港湾維持管理運営事業		
・ 放置艇処理委託	2,000	美しい海と海洋資源の保全を図るため、放置艇を処理する。
■人権教育啓発事業		
・ 人権教育啓発事業	1,619	人権学習講演会の開催などを通じ、人権感覚豊かな人間性を育むことにより、住みよいまちづくりを目指す。

新：新規事業 **拡**：制度拡充等分

交縁 … 交流促進による縁づくり

定縁 … 縁のある人の定着促進

承縁 … 次代への縁の承継

⑤ 安全・安心



▲ 消防出初式における車両行進と整列する消防団員

事業名	予算額 (千円)	事業概要
■防災事業		
・ コミュニティ助成事業(地域防災)補助金	2,000	自主防災組織の防災資機材整備に対し、(一財)自治総合センターの助成制度を活用し補助する。
・ 地域防災活動等補助金	2,000	市内の自主防災組織又は自治会が行う防災活動に対し、補助する。
・ 防災行政無線難聴地区解消事業	1,800	防災行政無線の難聴地区に、直近の屋外子局から音声線を電柱等を共架させ、スピーカーのみを延長する工事を行い、難聴の解消を図る。
・ 防災資材購入事業	3,413	防災資材の補充・整備を行い、災害時の被害等の軽減を図る。地域防災力の向上のため、市民貸与用の防災資材を備蓄する。
■石油貯蔵施設立地対策等交付金事業(総務費)		
・ 石油貯蔵施設立地対策等交付金事業	11,070	防災倉庫・消火栓器具等を整備し、防災体制の強化を図る。
■防災訓練事業		
・ 防災訓練事業	2,175	災害に強いまちづくり・安全安心なまちづくりを推進するため、市内全域で防災訓練を実施する。
■土木業務一般事業		
新 ・ (再掲)災害土砂処分場建設事業	30,000	災害で発生した土砂や河川等の浚渫土を、迅速に処分できる土砂処分場(大柿町深江)を建設する。

事業名	予算額 (千円)	事業概要
■急傾斜地崩壊対策事業		
・ 急傾斜地崩壊対策事業	41,518	法面崩落による人家への被害を未然に防止するため、急傾斜地崩壊対策工事を実施する。
■消防活動事業		
新 ・ 子育て世代救急教室 承縁	706	子育て世代の防災意識の向上と子育てしやすい環境づくりに寄与するため、消防本部において、キッズコーナーの設置や救急車、消防車の見学等を実施する。
■消防活動事業・石油貯蔵施設立地対策等交付金事業（消防費）		
新 ・ 高規格救急車更新整備事業 (救急資機材一式)	31,973 (11,000)	整備から10年以上経過(20万km以上走行)により、車両及び資機材が損耗しているため、整備更新する。
■消防庁舎建設事業		
新 ・ 消防庁舎建設工事	475,730	消防本部(署)庁舎の建替工事を行う。 能美出張所庁舎の建替工事を行う。
新 ・ 高機能消防指令センター整備事業	70,590	消防本部(署)庁舎建設に併せ、老朽化している高機能消防指令センターを整備更新する。
■石油貯蔵施設立地対策等交付金事業（消防費）		
・ 石油貯蔵施設立地対策等交付金事業	12,500	石油コンビナート災害時における安全・迅速かつ的確な消防活動を行うため、各種の装備・資機材を整備する。 ※高規格救急車の救急資機材一式(11,000千円)を含む。

新：新規事業 **拡**：制度拡充等分

交縁 … 交流促進による縁づくり

定縁 … 縁のある人の定着促進

承縁 … 次代への縁の承継

⑥ 基盤



▲ 沖美市民センター前で行われる八幡祭の顔見せ(センターは平成29年3月に公共施設再編整備により完成)

事業名	予算額 (千円)	事業概要
■公共施設再編整備事業		
・ 公共施設再編整備事業	288,483	「公共施設のあり方に関する基本方針」に基づき、再編・整備する。
■生活交通維持対策事業		
新 ・ 路線バス経営サポート事業 交縁	3,000	路線バスの運行に関する専門知識を有する機関(民間のバス運行会社を想定)に対し、必要な調査や手続きの整理、実行などの支援を委託する。
・ 交通魅力アップ事業補助金 交縁	1,500	交通事業者などが行う、公共共通の利便性向上や利用者の増加を図る取組に対し、支援する。
・ 江田島市交通協議会負担金 交縁	20,700	交通の維持・確保を行うため、地域の実情に即した持続可能な公共交通を実現する。
新 ■大柿市民センター管理運営事業		
・ 大柿市民センター整備事業	21,000	大柿市民センター(旧大柿公民館)の老朽化に伴い、現施設を解体・撤去し新築する。平成30年度は解体工事設計業務及び新築工事基本設計業務を行う。
■土木業務一般事業		
新 ・ インフラ施設等清掃員の配置	18,150	道路清掃作業を迅速に行うため、専属の草刈り清掃嘱託員を配置(3名)する。また、インフラ施設点検(パトロール)員、環境美化清掃員を一元管理し、9名体制で市民満足度の高いまちづくりを目指す。
■道路維持管理事業		
・ 道路維持管理事業	162,116	市道の維持管理及び改良を行う。 サイクリングロードの整備(ブルーラインの設置等)を行う。

事業名	予算額 (千円)	事業概要
■ 県道維持管理事業（事務委任分）		
・ 県道維持管理事業(事務委任分)	51,759	県から事務委任された県道の維持修繕(小規模なもの)を行う。
■ 道路改良事業		
・ 市道改良工事	88,400	市道通行の安全性を確保するため、道路改良事業を実施する。
■ 河川維持改良事業、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業		
・ 河川維持改良事業	70,118	市内の河川・排水路の維持改良を行う。
■ 港湾建設事業県負担金		
・ 小用港ウシシ地区港湾整備 外	141,570	県が実施する港湾整備に対し、事業費の一部を負担する。
■ 公園維持管理事業		
新 ・ 公園施設長寿命化計画策定事業	6,800	都市基幹公園(江田島市総合運動公園・江田島公園)について、安全性の確保やライフサイクルコストの縮減に向けた長寿命化計画を策定する。
新 ・ 鹿田公園オリーブ公園化整備事業 交縁	19,000	鹿田公園をオリーブをテーマとした公園として整備することとし、平成30年度は実施設計を行う。
■ 住宅政策事業		
・ 木造住宅耐震診断事業	1,697	市内の木造住宅(旧耐震)について、市民からの申込みにより業者を派遣して耐震診断を実施する。
・ 危険家屋除却補助金	4,500	市内にある危険家屋について、所有者等が解体する場合に除却費用の一部を補助する。
・ がけ地近接等住宅移転補助金	8,029	がけ地の崩壊などにより、住民の生命に危険を及ぼす恐れのある対象区域内に存する危険住宅を安全な場所に移転するための除却・建設費用を補助する。(国1/2・県1/4・市1/4)
・ 建築物土砂災害対策改修促進事業補助金	759	住宅・建築物の災害対策工事に要する費用の一部を補助する。
新 ・ 空き家等対策推進事業	4,750	空き家の適正管理、活用及び除却において、それぞれの課題解決に向けた各種補助を行い、不適正管理の空き家の減少を図る。
新 ・ 空き家活用モデル事業 定縁	3,700	空き家の活用を促進するため、空き家を市が直接借り上げ、改修した後に希望者へ貸し出す。
■ 水道事業会計・水道事業		
・ 配水管整備, 老朽管更新等	1,188,508	水道施設の耐震化, 老朽管路の更新等の整備により, 安全で安定した水の供給を行う。
■ 下水道事業会計・下水道事業		
・ 公共下水道事業, 特定環境保全公共下水道事業, 農業集落排水事業	2,026,924	生活環境の改善・水環境の保全などを図るため, 下水道の整備及び計画的な施設の更新を行う。

新：新規事業 **拡**：制度拡充等分 **交縁** … 交流促進による縁づくり **定縁** … 縁のある人の定着促進 **承縁** … 次代への縁の承継

7 地域



～地域が元気で、にぎやかなまち～

▲ 平成29年10月にプレオープンした交流定住拠点施設『フod』

事業名	予算額 (千円)	事業概要
■ 企画調整事業		
新 ・ 情報発信エキスパート事業 交縁	1,713	情報発信分野に秀でた専門人材を、嘱託職員として採用し、情報発信力の向上を図る。
・ えたじま向上委員会事業	300	地域力の向上を図るための取組の費用を補助する。
・ 縁づくり! えたじま海生交流事業 交縁	200	隣接都市圏である広島市民に対し、江田島市への来訪機会を提供することにより、江田島市の認知度の向上を図る。
・ 首都圏えたじま縁つなぎ事業 補助金 交縁	800	首都圏において、江田島市と『縁』を有する在京者が起点となった、『縁』の維持拡大等に資するための取組の実施を支援する。
■ 体験型修学旅行受入事業		
・ 体験型修学旅行受入事業 交縁	7,926	農業・漁業・民泊事業者である市民とともに、修学旅行生を受け入れ、交流と地域の活性化を図る。(江田島海生体験交流協議会に対する補助、民泊受入家庭に対する補助)
■ まちづくり推進事業		
・ コミュニティ助成事業補助金	11,600	自治会がコミュニティ活動で使用する備品の整備に対して、(一財)自治総合センターの制度を活用して助成する。
・ まちづくり団体支援補助金	21,950	地域が主体となって取り組むまちづくり活動に対する支援を行う。意欲ある地域団体から提案事業を募集し、先駆的な取組に対して補助をする。

事業名	予算額 (千円)	事業概要
■交流定住促進事業		
・暮らし体験・空き家見学ツアー等	定縁 819	生活用品一式を取り揃えた家で本市の生活を体験する場を提供する。定住者と地域の交流を図る。移住希望者に対して、市内の空き家物件などの案内ツアーを開催する。
・定住促進事業補助金	定縁 3,200	移住者の住宅支援(物件購入費補助等)を行う。
・空き家清掃費補助金	定縁 100	空き家バンクの登録者への清掃費補助を行い、契約物件の増加を図る。
・定住促進交通費補助金	定縁 300	本市で実施する各定住促進事業に参加する際の交通費の一部を補助する。
新 ・企業お試しサテライトオフィス事業	定縁 2,475	交流定住促進協議会事業で実施している「フウドプロジェクト」について、首都圏からの視察ツアーやお試しオフィス等を企画し、本市へのサテライトオフィス誘致を目指す。
■地域おこし協力隊事業		
・地域おこし協力隊事業	交縁 30,083	都市部在住の意欲ある人材を「地域おこし協力隊」として登用し、地域の課題解決や活性化を図る。
■外国人市民交流事業		
・外国人市民交流事業	交縁 7,472	多文化共生社会の実現に向け、外国人市民との交流イベント等を実施する。
新 ・国際交流協会えたじま設立事業	(2,758)	多文化共生社会を築くため、「国際交流協会えたじま」を設立し、市民と関係団体の協力を得ながら、多文化共生社会の実現に向けての施策を推進する。
■道路維持管理事業		
・市アダプト制度実施事業	2,037	市道の清掃・美化について、地域ボランティアと行政が協働して取り組み、環境美化意識の高揚を図るなど、地域コミュニティの活性化を支援する。

◆ その他事業

事業名	予算額 (千円)	事業概要
■議会運営一般事業		
新 ・議会中継・録画配信事業	4,675	開かれた議会を目指し、今、何が審議されているのかをより多くの市民に伝え、議会に対する理解と関心を持ってもらうため、インターネットサービスを利用し、本会議の中継・録画配信を行う。
■総務一般管理事業		
新 ・灘尾弘吉先生顕彰像建立記念タイムカプセル開封事業	10,000	灘尾弘吉先生の顕彰像(平成10年建立)建立を記念して埋設されたタイムカプセルを開封するとともに、記念行事を開催し、その偉業を称える。
■人事管理事業		
拡 ・職員研修の充実	10,186	「高い目的意識と周囲を惹きつける熱量」を持った職員を育成し、市民から信頼される行政を構築するため、職員研修の充実に積極的に取り組む。

新：新規事業 **拡**：制度拡充等分

交縁 … 交流促進による縁づくり

定縁 … 縁のある人の定着促進

承縁 … 次代への縁の承継

4 一般会計予算の内容



▲ 毎年2月に小用みなと公園で開催される「江田島市カキ祭り」

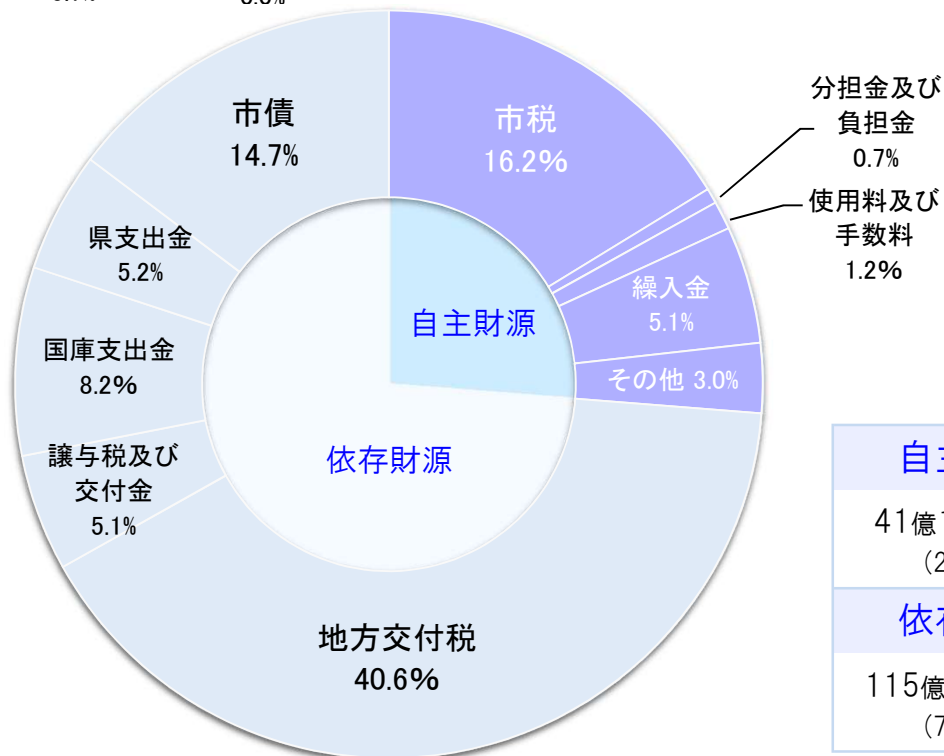
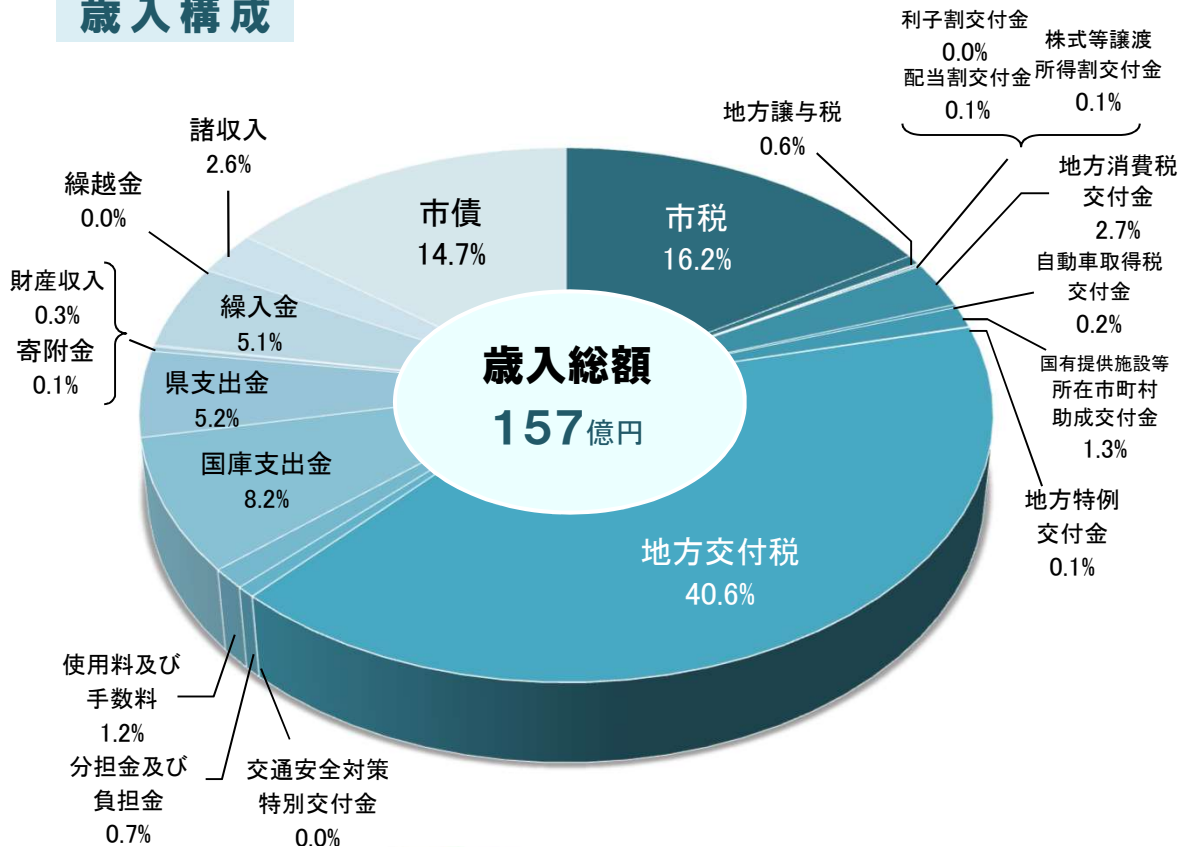


(1) 歳入予算

歳入総額 157 億円

(対前年度:1億5,000万円減 ▲0.9%)

歳入構成



自主財源
41億1,973万円 (26.2%)
依存財源
115億8,027万円 (73.8%)

● 対前年度歳入増減比較

(単位:千円, %)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較		
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	伸率	
自主財源	市 税	2,553,231	16.2	2,515,071	15.9	38,160	1.5
	分 担 金 及 び 負 担 金	103,682	0.7	109,249	0.7	▲5,567	▲5.1
	使 用 料 及 び 手 数 料	192,737	1.2	199,042	1.2	▲6,305	▲3.2
	財 産 収 入	45,744	0.3	29,588	0.2	16,156	54.6
	寄 附 金	15,274	0.1	7,275	0.0	7,999	110.0
	繰 入 金	797,271	5.1	786,096	5.0	11,175	1.4
	繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	諸 収 入	411,791	2.6	401,270	2.5	10,521	2.6
		4,119,731	26.2	4,047,592	25.5	72,139	1.8
依存財源	地 方 譲 与 税	88,500	0.6	86,000	0.5	2,500	2.9
	利 子 割 交 付 金	6,500	0.0	3,000	0.0	3,500	116.7
	配 当 割 交 付 金	14,000	0.1	13,000	0.1	1,000	7.7
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	12,500	0.1	10,000	0.1	2,500	25.0
	地 方 消 費 税 交 付 金	431,000	2.7	431,000	2.7	0	0.0
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	29,500	0.2	27,000	0.2	2,500	9.3
	国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	200,000	1.3	215,000	1.4	▲15,000	▲7.0
	地 方 特 例 交 付 金	8,000	0.1	8,000	0.1	0	0.0
	地 方 交 付 税	6,380,000	40.6	6,550,000	41.3	▲170,000	▲2.6
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,800	0.0	1,800	0.0	0	0.0
	国 庫 支 出 金	1,278,209	8.2	1,221,595	7.7	56,614	4.6
	県 支 出 金	817,760	5.2	847,613	5.3	▲29,853	▲3.5
	市 債 (うち臨時財政対策債)	2,312,500 (440,000)	14.7 (2.8)	2,388,400 (532,000)	15.1 (3.4)	▲75,900 (▲92,000)	▲3.2 (▲17.3)
	11,580,269	73.8	11,802,408	74.5	▲222,139	▲1.9	
歳 入 合 計	15,700,000	100.0	15,850,000	100.0	▲150,000	▲0.9	

◆ 自主財源

財政調整基金の取崩しを見込んでいます。

- ・ 市税は、固定資産税の増加などにより、対前年度比38,160千円の増(1.5%)。
- ・ 基金繰入は、特定財源として充当するもののほか、財政調整基金から670,000千円の取崩しを見込む。(参考:H29当初予算 630,000千円)
- ・ 寄附金は、ふるさと寄附金の増加を見込み、7,999千円の増(110.0%)。
- ・ 自主財源総額は4,119,731千円となり、対前年度比72,139千円の増(1.8%)。

◆ 依存財源

地方交付税、市債が減少しています。

- ・ 地方交付税は、合併特例加算の縮減により170,000千円の減(▲2.6%)、臨時財政対策債は92,000千円の減(▲17.3%)。
- ・ 国庫支出金は、生活保護費負担金の減少などがあるものの、国庫補助金の増加により、56,614千円の増(4.6%)。
- ・ 市債は、臨時財政対策債及び過疎対策事業債が減少したことにより、75,900千円の減(▲3.2%)。
- ・ 依存財源総額は11,580,269千円となり、対前年度比222,139千円の減(▲1.9%)。

①

市税

2,553,231 千円 (対前年度: 38,160千円増 1.5%)

(単位: 千円)

区分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率%
市民税	1,130,128	1,122,206	7,922	0.7
個人	1,024,298	1,019,385	4,913	0.5
法人	105,830	102,821	3,009	2.9
固定資産税	1,179,568	1,150,679	28,889	2.5
軽自動車税	78,514	79,769	▲1,255	▲1.6
市町村たばこ税	160,696	158,867	1,829	1.2
入湯税	4,325	3,550	775	21.8
市税合計	2,553,231	2,515,071	38,160	1.5

②

地方譲与税

88,500 千円 (対前年度: 2,500千円増 2.9%)

(単位: 千円)

区分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率%
地方譲与税	88,500	86,000	2,500	2.9
地方揮発油譲与税	26,000	25,000	1,000	4.0
自動車重量譲与税	62,500	61,000	1,500	2.5

③

交付金

703,300 千円 (対前年度: 5,500千円減 ▲0.8%)

(単位: 千円)

区分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率%
利子割交付金	6,500	3,000	3,500	116.7
配当割交付金	14,000	13,000	1,000	7.7
株式等譲渡所得割交付金	12,500	10,000	2,500	25.0
地方消費税交付金	431,000	431,000	0	0.0
自動車取得税交付金	29,500	27,000	2,500	9.3
国有提供施設等所在市町村助成交付金	200,000	215,000	▲15,000	▲7.0
地方特例交付金	8,000	8,000	0	0.0
交通安全対策特別交付金	1,800	1,800	0	0.0
合計	703,300	708,800	▲5,500	▲0.8

④

地方交付税

6,380,000 千円 (対前年度: 170,000千円減 ▲2.6%)

(単位: 千円)

区分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率%
地方交付税	6,380,000	6,550,000	▲170,000	▲2.6
普通交付税	5,720,000	5,900,000	▲180,000	▲3.1
特別交付税	660,000	650,000	10,000	1.5

【参考】臨時財政対策債	440,000	532,000	▲92,000	▲17.3
合計(交付税 + 臨時債)	6,820,000	7,082,000	▲262,000	▲3.7

■普通交付税

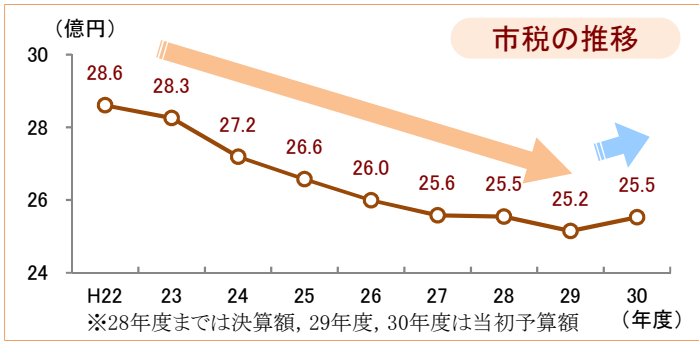


合併特例加算縮減分(H30縮減率0.7)の影響があるものの、支所に要する経費の加算、消防費やその他の教育費など、基準財政需要額の算定見直しなどを考慮し、対前年度比180,000千円の減(▲3.1%)。

合併特例加算縮減率

・H27: 0.1 ・H28: 0.3
 ・H29: 0.5 ・H30: 0.7
 ・H31: 0.9
 ・H32~加算終了

① 市税



■ 市民税



個人市民税及び法人市民税の増加を見込んで、対前年度比7,922千円の増(0.7%)。

② 地方譲与税

■ 地方譲与税



自動車重量譲与税などの増加により、対前年度比2,500千円の増(2.9%)。

■ 固定資産税



「太陽光発電設備促進のための固定資産税特例措置」の廃止に伴い、対前年度比28,889千円の増(2.5%)。

③ 交付金

■ 利子割交付金



対前年度比3,500千円の増(116.7%)。

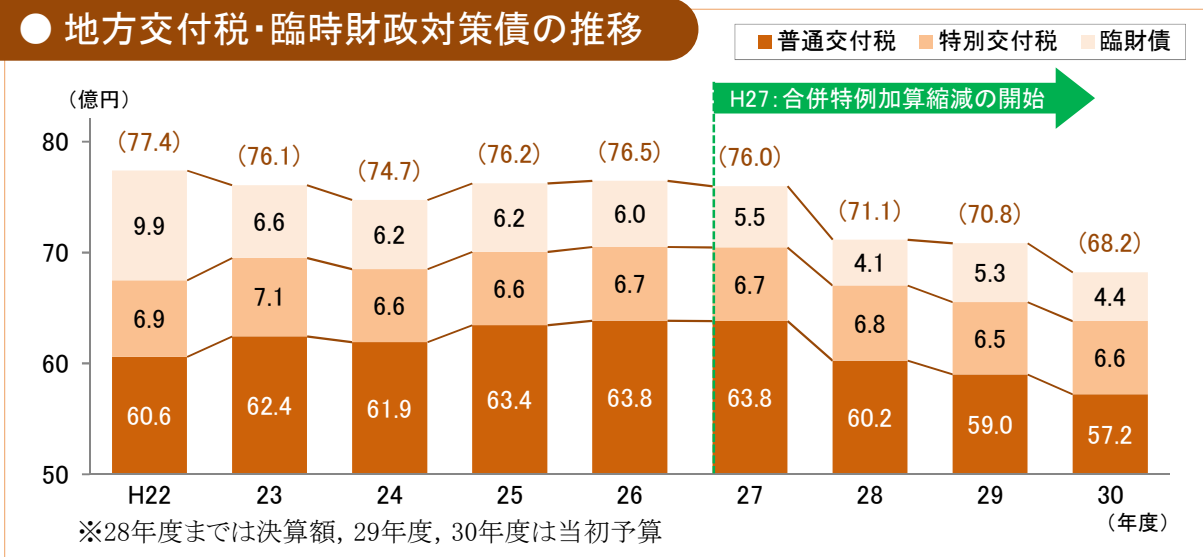
■ 国有提供施設等所在市町村助成交付金



対前年度比15,000千円の減(▲7.0%)。

④ 地方交付税

● 地方交付税・臨時財政対策債の推移



⑤

296,419 千円 (対前年度: 11,872千円減 ▲3.9%)

分担金
使用料
手数料

(単位:千円)

区分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率%
分担金及び負担金	103,682	109,249	▲5,567	▲5.1
分担金	1,625	1,341	284	21.2
負担金	102,057	107,908	▲5,851	▲5.4
使用料及び手数料	192,737	199,042	▲6,305	▲3.2
使用料	137,809	140,742	▲2,933	▲2.1
手数料	54,928	58,300	▲3,372	▲5.8
合計	296,419	308,291	▲11,872	▲3.9

⑥

1,278,209 千円 (対前年度: 56,614千円増 4.6%)

国庫支出金

(単位:千円)

区分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率%
国庫支出金	1,278,209	1,221,595	56,614	4.6
国庫負担金	774,862	785,331	▲10,469	▲1.3
国庫補助金	497,010	430,287	66,723	15.5
委託金	6,337	5,977	360	6.0

⑦

817,760 千円 (対前年度: 29,853千円減 ▲3.5%)

県支出金

(単位:千円)

区分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率%
県支出金	817,760	847,613	▲29,853	▲3.5
県負担金	403,765	400,534	3,231	0.8
県補助金	362,274	388,888	▲26,614	▲6.8
委託金	51,721	58,191	▲6,470	▲11.1

⑧

472,810 千円 (対前年度: 34,676千円増 7.9%)

財産収入
繰越金
諸収入

(単位:千円)

区分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率%
財産収入	45,744	29,588	16,156	54.6
財産運用収入	34,743	25,587	9,156	35.8
財産売却収入	11,001	4,001	7,000	175.0
寄附金	15,274	7,275	7,999	110.0
繰越金	1	1	0	0.0
諸収入	411,791	401,270	10,521	2.6
延滞金、加算金及び過料	5,132	5,602	▲470	▲8.4
預金利息	220	144	76	52.8
貸付金元利収入	140,419	140,321	98	0.1
受託事業収入	13,366	14,148	▲782	▲5.5
雑収入	252,654	241,055	11,599	4.8
合計	472,810	438,134	34,676	7.9

⑤ 分担金及び負担金、使用料及び手数料

■ 分担金 

小規模崩壊地復旧事業分担金の増加により、対前年度比284千円の増(21.2%)。

■ 負担金 

老人保護措置費入所者負担金の減少などにより、対前年度比5,851千円の減(▲5.4%)。

■ 使用料 

住宅使用料(滞納繰越分)の減少などにより、対前年度比2,933千円の減(▲2.1%)。

■ 手数料 

保安検査手数料の減少などにより、対前年度比3,372千円の減(▲5.8%)。

⑥ 国庫支出金

■ 国庫負担金 

障害者自立支援給付費負担金の増加があるものの、生活保護費負担金の減少などにより、対前年度比10,469千円の減(▲1.3%)。

■ 国庫補助金 

児童手当交付金の減少があるものの、空き家対策総合支援事業補助金の皆増などにより、対前年度比66,723千円の増(15.5%)。

⑦ 県支出金

■ 県負担金 

障害者自立支援給付費負担金などの増加により、対前年度比3,231千円の増(0.8%)。

■ 県補助金 

多面的機能支払事業費補助金、水産基盤整備事業補助金などが減少し、対前年度比26,614千円の減(▲6.8%)。

⑧ 財産収入、寄附金、繰越金、諸収入

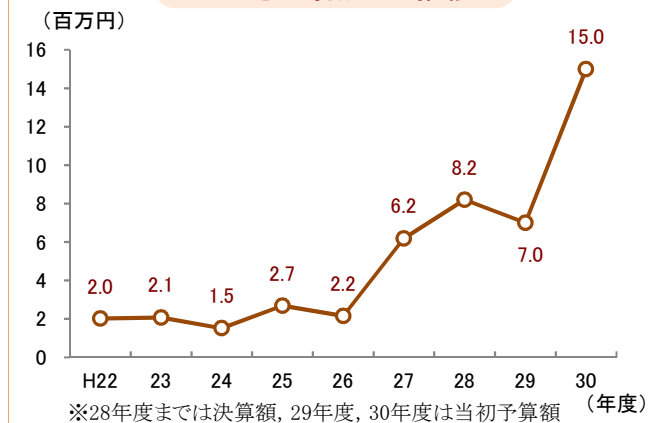
■ 財産収入 

地域振興基金利子及び普通財産の土地売払収入の増加などにより、対前年度比16,156千円の増(54.6%)。

■ 寄附金 

ふるさと寄附金の増加により、対前年度比7,999千円の増(110.0%)。

ふるさと寄附金の推移



9

繰入金

797,271 千円 (対前年度: 11,175千円増 1.4%)

(単位: 千円)

区 分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率 %
繰入金	797,271	786,096	11,175	1.4
特別会計繰入金	4,371	5,341	▲970	▲18.2
基金繰入金	792,900	780,755	12,145	1.6

基金の状況

■平成30年度当初予算では、財政調整基金から670,000千円の繰入れを見込んでいます。

また、特色あるまちづくり事業のために、ふるさと創生基金を繰り入れるほか、地域振興基金や地域福祉基金、ふるさと応援基金や灘尾弘吉先生教育振興等基金など特定の事業のために「その他目的基金」を取り崩し、繰り入れません。

■基金残高の見込は、下表のとおりで、財政調整基金と減債基金を合わせた財政調整的な基金の残高は、平成29年度末で6,480,712千円となり、平成30年度末では5,821,712千円となる見込みです。

■基金残高の見込(平成29年度2月補正予算後見込額)

(単位: 千円)

区 分	28年度末 現在高	29年度末 残高見込	30年度予算		30年度末 残高見込
			積立	取崩	
財政調整基金	5,759,500	5,538,189	9,500	670,000	4,877,689
減債基金	940,723	942,523	1,500	0	944,023
その他目的基金	3,343,310	3,259,534	77,065	122,900	3,213,699
合計	10,043,533	9,740,246	88,065	792,900	9,035,411

10

市債

2,312,500 千円 (対前年度: 75,900千円減 ▲3.2%)

(単位: 千円)

区 分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率 %
市債	2,312,500	2,388,400	▲75,900	▲3.2
臨時財政対策債	440,000	532,000	▲92,000	▲17.3
公共事業等債	30,500	0	30,500	皆増
公営住宅建設事業債	20,400	19,700	700	3.6
一般単独事業債	1,577,300	1,536,700	40,600	2.6
過疎対策事業債	244,300	300,000	▲55,700	▲18.6

■ 臨時財政対策債



対前年度比92,000千円の減(▲17.3%)。

■ その他一般会計債



臨時財政対策債を除く「その他一般会計債」は、一般単独事業債(合併特例事業)や過疎対策事業債など総額1,872,500千円となり、対前年度比16,100千円の増(0.9%)。

■ 特別会計繰入金



特別会計繰入金は、住宅新築資金等貸付事業特別会計から、歳入余剰分4,370千円を一般会計へ繰り入れます。

■ 財政調整繰入金



670,000千円(対前年度比40,000千円の増)の繰入れを見込んでいます。

■ その他目的基金の内訳(平成29年度2月補正予算後見込額)

(単位:千円)

区 分	28年度末 現在高	29年度末 残高見込	30年度予算		30年度末 残高見込
			積立	取崩	
地域福祉基金	492,728	463,128	2,500	7,500	458,128
スポーツ振興基金	5,919	5,124	5	1,800	3,329
ふるさと・水と土の保全基金	43,175	43,235	60	0	43,295
ふるさと市町村圏振興基金	211,121	211,571	320	830	211,061
地域振興基金	2,420,512	2,343,736	9,000	58,700	2,294,036
ふるさと応援基金	19,643	33,648	15,010	23,000	25,658
ふるさと創生基金	6,467	2,472	5	2,470	7
黒神島環境保全基金	10,399	10,891	20	0	10,911
山林緑化推進基金	1,284	0	-	-	0
切串新開樋門施設等整備基金	5,995	6,000	5	0	6,005
牡蛎殻海中堆積場公害防止基金	3,569	3,574	5	0	3,579
灘尾弘吉先生教育振興等基金	44,070	41,561	70	16,600	25,031
小用地区開発事業基金	30,391	16,541	50	12,000	4,591
漁港施設維持管理基金	34,295	0	-	-	0
港湾施設維持管理基金	9,783	0	-	-	0
学校施設整備基金	3,959	3,964	5	0	3,969
公共施設整備基金	H29新設	74,089	50,010	0	124,099
合計	3,343,310	3,259,534	77,065	122,900	3,213,699

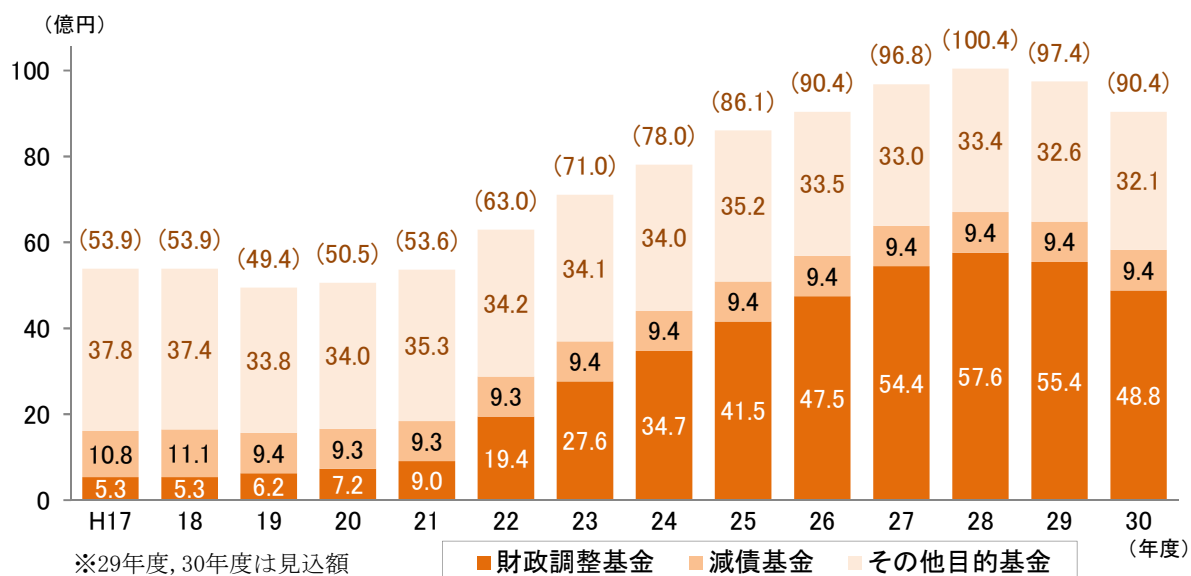
【増減比較】

10 市債

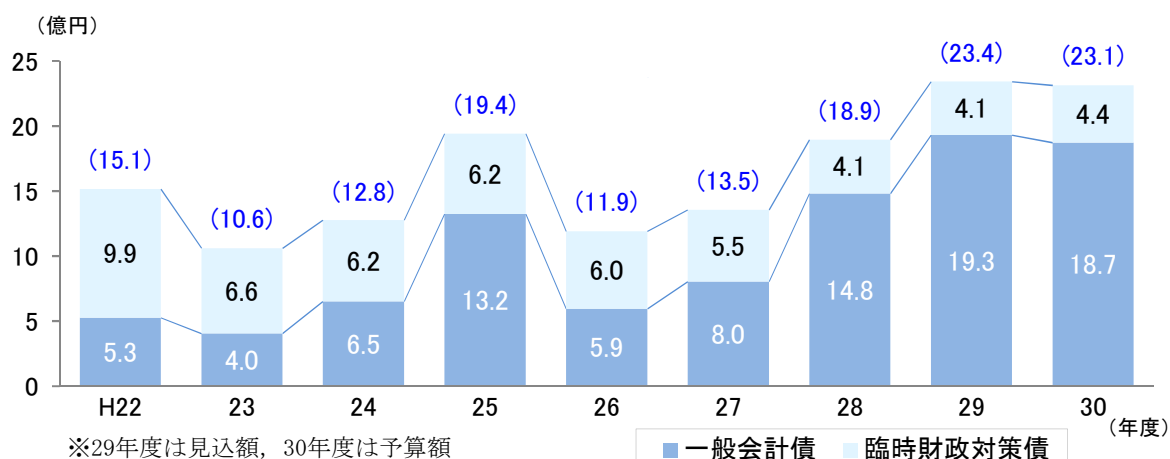
(単位:千円)

起債の種類	平成30年度	平成29年度	増減額
・ 合併特例債 (消防庁舎整備事業)	518,300	110,600	407,700
・ 合併特例債 (子育て支援センター整備事業)	284,300	13,300	271,000
・ 合併特例債 (港湾整備事業)	130,200	88,500	41,700
・ 合併特例債 (小学校整備事業)	30,700	0	30,700
・ 公共事業等債 (水産基盤整備事業)	30,500	0	30,500
・ 過疎対策事業債 (下水道事業)	83,300	61,800	21,500
・ 合併特例債 (市民センター整備事業)	19,800	0	19,800
・ 過疎対策事業債 (公園整備事業)	19,000	0	19,000
・ 過疎対策事業債 (過疎地域自立促進特別事業)	110,000	96,200	13,800
・ 公営住宅建設事業債	20,400	19,700	700
・ 合併特例債 (港湾事業・海岸保全)	4,200	3,800	400
・ 過疎対策事業債 (ごみ収集運搬車整備事業)	6,000	6,000	0
・ 過疎対策事業債 (通学バス整備事業)	6,000	6,000	0
・ 合併特例債 (急傾斜地崩壊対策事業)	19,900	22,800	▲2,900
・ 合併特例債 (中学校施設整備事業)	0	17,800	▲17,800
・ 合併特例債 (社会教育施設整備事業)	0	28,600	▲28,600
・ 過疎対策事業債 (消防施設整備事業)	20,000	130,000	▲110,000
・ 合併特例債 (保育施設整備事業)	415,200	726,500	▲311,300
・ 合併特例債 (公共施設再編整備事業)	154,700	524,800	▲370,100

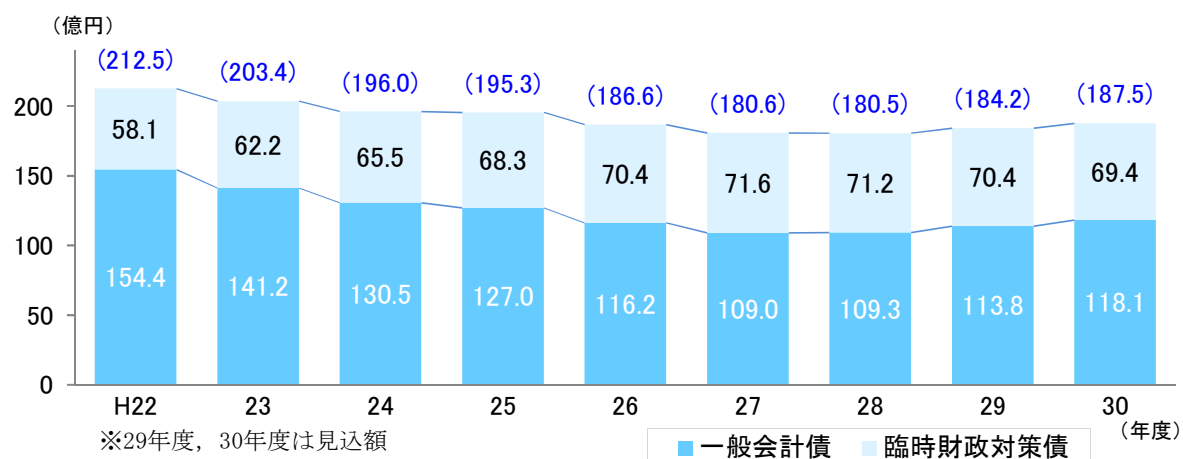
● 基金残高の推移(定額運用基金除く)



● 地方債発行額の推移(一般会計)



● 地方債残高の推移(一般会計)

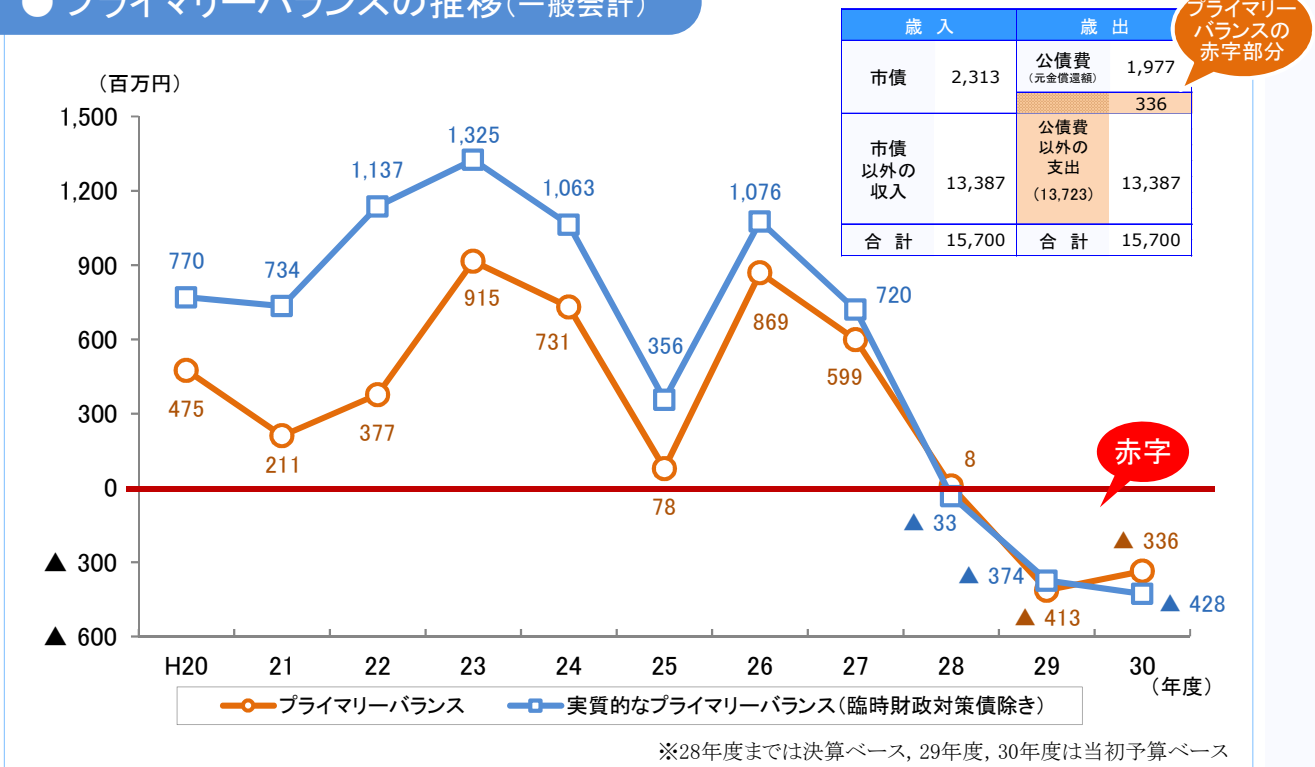


● 地方債の現在高の見込

(単位:千円)

区 分	28年度末 現在高	29年度末 現在高見込額	30年度中増減見込額		30年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
■ 一般会計	18,050,629	18,415,661	2,312,500	1,976,972	18,751,189
公共事業等債	1,271,320	1,046,640	30,500	196,858	880,282
公営住宅建設事業債	506,054	451,810	20,400	69,176	403,034
災害復旧事業債	57,110	57,496	0	4,147	53,349
学校教育施設等整備事業債	712,256	650,950	0	62,022	588,928
一般廃棄物処理事業債	177,738	148,107	0	14,692	133,415
一般補助施設整備等事業債	947	796	0	154	642
一般単独事業債	5,166,480	6,315,163	1,577,300	534,238	7,358,225
辺地対策事業債	42,184	22,906	0	13,215	9,691
過疎対策事業債	2,834,758	2,567,098	244,300	516,953	2,294,445
減税補てん債	141,400	110,311	0	29,778	80,533
臨時税収補てん債	10,503	0	0	0	0
臨時財政対策債	7,116,313	7,034,626	440,000	532,332	6,942,294
県貸付金	1,560	780	0	780	0
その他	12,006	8,978	0	2,627	6,351
■ 住宅新築資金等貸付事業特別会計	47,861	34,309	0	11,464	22,845
住宅新築資金等貸付事業債	47,861	34,309	0	11,464	22,845
■ 宿泊施設事業特別会計	43,175	0	-	-	0
事業債	43,175	0	-	-	0
小 計	18,141,665	18,449,970	2,312,500	1,988,436	18,774,034
■ 水道事業会計	1,253,514	1,257,102	200,000	140,303	1,316,799
事業債	1,253,514	1,257,102	200,000	140,303	1,316,799
■ 下水道事業会計	5,332,403	5,044,844	107,100	385,416	4,766,528
下水道事業債	5,332,403	5,044,844	107,100	385,416	4,766,528
小 計	6,585,917	6,301,946	307,100	525,719	6,083,327
合 計	24,727,582	24,751,916	2,619,600	2,514,155	24,857,361

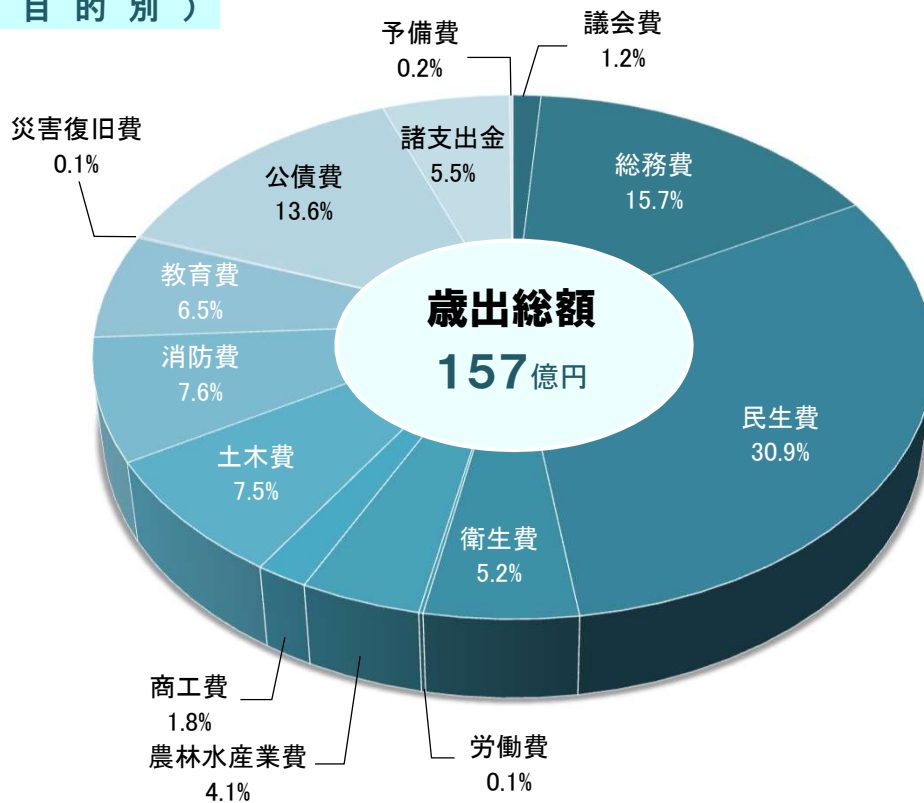
● プライマリーバランスの推移(一般会計)



■ プライマリーバランス…「市債借入を除く歳入」から「公債費(元金償還額)を除く歳出」を差し引いた収支。
(実質的なプライマリーバランス…市債発行額・公債費から、臨時財政対策債などを除くこともある。)
※元金償還額を元利償還額と捉えることもあるが、本市では元金ベースのプライマリーバランスを用いている。

歳出総額 157 億円

(対前年度:1億5,000万円減 ▲0.9%)

歳出構成
(目的別)

● 対前年度歳出(目的別)増減比較表

(単位:千円, %)

区分	平成30年度		平成29年度		比較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	伸率
1 議会費	190,726	1.2	187,378	1.2	3,348	1.8
2 総務費	2,466,331	15.7	2,697,712	17.0	▲231,381	▲8.6
3 民生費	4,843,929	30.9	4,841,556	30.5	2,373	0.0
4 衛生費	821,546	5.2	919,737	5.8	▲98,191	▲10.7
5 労働費	22,514	0.1	32,042	0.2	▲9,528	▲29.7
6 農林水産業費	648,401	4.1	634,014	4.0	14,387	2.3
7 商工費	279,962	1.8	214,753	1.4	65,209	30.4
8 土木費	1,175,786	7.5	1,285,661	8.1	▲109,875	▲8.5
9 消防費	1,188,331	7.6	890,850	5.6	297,481	33.4
10 教育費	1,015,331	6.5	1,100,995	6.9	▲85,664	▲7.8
11 災害復旧費	18,000	0.1	19,000	0.1	▲1,000	▲5.3
12 公債費	2,133,238	13.6	2,151,980	13.6	▲18,742	▲0.9
13 諸支出金	870,905	5.5	849,322	5.4	21,583	2.5
14 予備費	25,000	0.2	25,000	0.2	0	0.0
歳出合計	15,700,000	100.0	15,850,000	100.0	▲150,000	▲0.9

◆ 目的別

民生費が歳出の3割以上を占めています。

- ・ **民生費**は、認定こども園えたじま新築工事完了による減があるものの、子育て支援センター及び認定こども園のうみの新築工事などにより、2,373千円の増(0.0%)。
- ・ **総務費**は、(仮称)高田交流プラザ改修工事の増があるものの、能美市民センター改修工事の完了などにより、231,381千円の減(▲8.6%)。
- ・ **公債費**は、利子償還額の減少により、18,742千円の減(▲0.9%)。
- ・ **消防費**は、消防本部(署)庁舎及び能美出張所の建築工事などにより、297,481千円の増(33.4%)。
- ・ **土木費**は、西の浜新住宅改修工事の完了などにより、109,875千円の減(▲8.5%)。
- ・ **教育費**は、大柿中学校校武道場天井耐震改修工事などの完了により、85,664千円の減(▲7.8%)。
- ・ **衛生費**は、ごみ焼却処理業務委託料などの減少により、98,191千円の減(▲10.7%)。

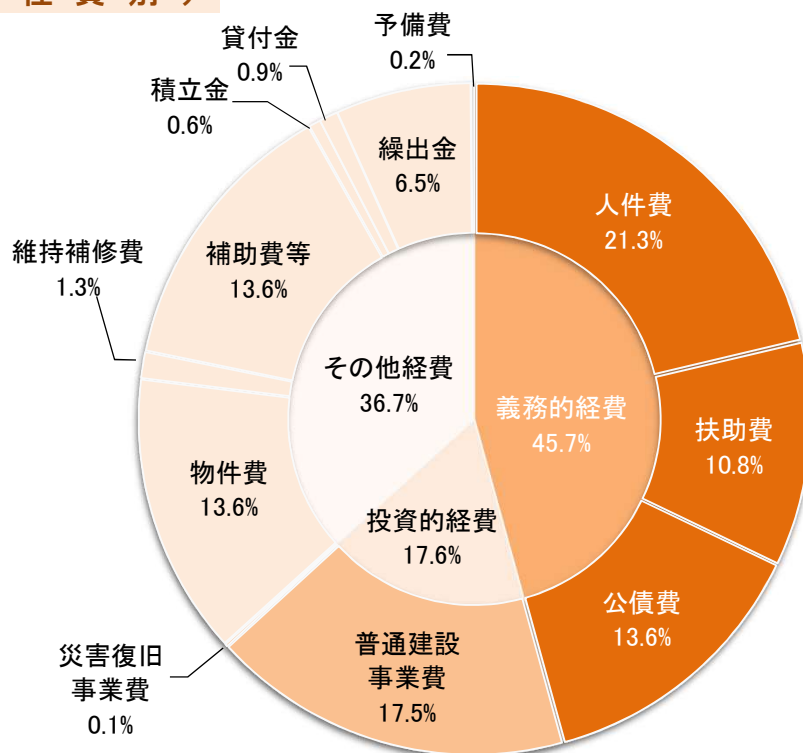
	(単位:千円)		
主な増減事業	平成30年度	平成29年度	増減額
【総務費】			
・ 公共施設再編整備事業費	288,483	583,816	▲295,333
・ 市議会議員選挙費	0	30,773	▲30,773
・ 財産管理事業費	66,974	94,694	▲27,720
・ 県知事選挙費	0	15,969	▲15,969
・ 情報政策事業費	127,257	142,187	▲14,930
・ 防災事業費	42,416	54,184	▲11,768
【民生費】			
・ 子育て支援センター運営事業費	265,437	23,276	242,161
・ 障害者自立支援事業費	597,122	583,090	14,032
・ 療養給付費負担金	501,000	490,000	11,000
・ 生活保護支給事業費	472,220	493,881	▲21,661
・ 障害者福祉事業費	13,535	46,208	▲32,673
・ 保育施設管理運営事業費	608,475	844,706	▲236,231
【衛生費】			
・ 家庭一般廃棄物収集運搬事業費	278,124	354,459	▲76,335
・ 環境センター管理運営事業費	99,092	110,356	▲11,264
・ リレーセンター管理運営事業費	64,313	41,330	22,983
【農林水産業費】			
・ 水産業振興対策事業費	206,340	168,372	37,968
【商工費】			
・ 宿泊施設事業特別会計繰出金	87,298	61,998	25,300
・ 観光施設維持管理事業費	51,083	35,263	15,820
【土木費】			
・ 都市下水路維持管理事業費	31,747	83,455	▲51,708
・ 地域開発事業特別会計繰出金	30,998	76,981	▲45,983
・ 排水機場維持管理事業費	12,365	57,913	▲45,548
・ 河川維持管理事業費	31,300	66,800	▲35,500
・ 港湾建設事業県負担金	141,570	97,217	44,353
【消防費】			
・ 消防庁舎建設事業費	546,320	145,338	400,982
・ 消防活動事業費	44,862	25,072	19,790
・ 庁用車管理事業費	6,341	138,549	▲132,208
【教育費】			
・ 公民館管理運営事業費	27,050	93,077	▲66,027
・ 中学校施設整備事業費	0	42,000	▲42,000
・ 小学校施設整備事業費	32,400	580	31,820
【公債費】			
・ 市債償還金(利子)	156,166	176,112	▲19,946
・ 市債償還金(元金)	1,976,972	1,975,468	1,504
【諸支出金】			
・ 公共施設整備基金管理費	50,010	30,000	20,010
・ 下水道事業会計繰出金	782,645	797,752	▲15,107

● 対前年度歳出(性質別)増減比較表

(単位:千円, %)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	伸率
■ 義 務 的 経 費	7,176,954	45.7	7,165,682	45.2	11,272	0.2
1 人 件 費	3,343,760	21.3	3,291,907	20.8	51,853	1.6
2 扶 助 費	1,699,956	10.8	1,721,795	10.8	▲21,839	▲1.3
3 公 債 費	2,133,238	13.6	2,151,980	13.6	▲18,742	▲0.9
■ 投 資 的 経 費	2,759,317	17.6	2,831,722	17.9	▲72,405	▲2.6
4 普 通 建 設 事 業 費	2,741,317	17.5	2,812,722	17.8	▲71,405	▲2.5
5 災 害 復 旧 事 業 費	18,000	0.1	19,000	0.1	▲1,000	▲5.3
■ そ の 他 経 費	5,763,729	36.7	5,852,596	36.9	▲88,867	▲1.5
6 物 件 費	2,143,380	13.6	2,276,973	14.3	▲133,593	▲5.9
7 維 持 補 修 費 等	198,314	1.3	203,359	1.3	▲5,045	▲2.5
8 補 助 費	2,140,132	13.6	2,120,783	13.4	19,349	0.9
9 積 立 金	88,065	0.6	51,375	0.3	36,690	71.4
10 貸 付 金	140,001	0.9	140,001	0.9	0	0.0
11 繰 出 金	1,028,837	6.5	1,035,105	6.5	▲6,268	▲0.6
12 予 備 費	25,000	0.2	25,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計	15,700,000	100.0	15,850,000	100.0	▲150,000	▲0.9

歳出構成 (性質別)



義務的経費	71億7,695万円 (45.7%)
投資的経費	27億5,932万円 (17.6%)
その他の経費	57億6,373万円 (36.7%)

◆ 性質別

投資的経費が減少しています。

- ・ 義務的経費は11,272千円の増(0.2%), 投資的経費は72,405千円の減(▲2.6%), その他経費は88,867千円の減(▲1.5%)となっています。

① 義務的経費

7,176,954 千円
(対前年度:11,272千円増 0.2%)

(単位:千円)

区分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率 %
義務的経費	7,176,954	7,165,682	11,272	0.2
人件費	3,343,760	3,291,907	51,853	1.6
特別職(長等)	36,705	36,503	202	0.6
給料・手当	36,705	36,503	202	0.6
議員	101,077	98,046	3,031	3.1
報酬・手当	101,077	98,046	3,031	3.1
職員給与費(一般職)	2,059,297	2,046,792	12,505	0.6
給料・職員手当	2,059,297	2,046,792	12,505	0.6
その他	1,146,681	1,110,566	36,115	3.3
共済組合負担金	428,014	417,447	10,567	2.5
その他共済費	30,780	17,858	12,922	72.4
議員共済費	27,229	27,644	▲415	▲1.5
退職手当組合負担金	340,442	359,453	▲19,011	▲5.3
その他	320,216	288,164	32,052	11.1
扶助費	1,699,956	1,721,795	▲21,839	▲1.3
生活保護	472,220	493,881	▲21,661	▲4.4
障害者福祉	621,836	604,500	17,336	2.9
老人福祉	10,700	14,917	▲4,217	▲28.3
福祉医療	178,872	182,898	▲4,026	▲2.2
児童措置	395,335	405,726	▲10,391	▲2.6
その他	20,993	19,873	1,120	5.6
公債費	2,133,238	2,151,980	▲18,742	▲0.9
元金	1,976,972	1,975,468	1,504	0.1
利子	156,266	176,512	▲20,246	▲11.5
市債利子償還金	156,166	176,112	▲19,946	▲11.3
一時借入金利子	100	400	▲300	▲75.0

※その他共済費は、災害補償基金負担金、共済互助会費及び短時間勤務職員に係る社会保険料である。
※議員共済費には、議員共済費事務費は含まれない。

■ 人件費



職員給与費や共済組合負担金が増加し、対前年度比51,853千円の増(1.6%)。職員給与費の増は、給料表の改定、勤勉手当の引上げ、再任用職員の増加などによるもので、共済組合負担金は、保険料率の引上げ及び算定の基礎となる職員給与費の増加によるもの。また、退職手当組合負担金は調整負担金の大幅減額により、19,011千円の減(▲5.3%)。その他は、各種委員、嘱託職員、地域おこし協力隊隊員、統計調査員、選挙立会人などの報酬、共済費など。

■ 扶助費



障害者福祉分の介護給付費や計画相談支援給付費などが増加したものの、生活保護費や児童手当などが減少し、対前年度比21,839千円の減(▲1.3%)。

■ 公債費



市債元金償還額は対前年度比1,504千円の増(0.1%)。市債利子償還金は、低金利の影響で対前年度比19,946千円の減(▲11.3%)。

② 投資的経費

2,759,317 千円
(対前年度: 72,405千円減 ▲2.6%)

(単位: 千円)

区 分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率 %
投資的経費	2,759,317	2,831,722	▲72,405	▲2.6
普通建設事業費	2,741,317	2,812,722	▲71,405	▲2.5
補助事業費	542,993	475,907	67,086	14.1
単独事業費	2,012,757	2,229,241	▲216,484	▲9.7
県営事業負担金	184,362	106,369	77,993	73.3
受託事業費	1,205	1,205	0	0.0
災害復旧事業費	18,000	19,000	▲1,000	▲5.3

■ 補助事業



漁港機能保全工事及び道路維持, 都市下水ポンプ場等の設備改修工事などの交付金事業の減があるものの, 公共施設再編整備事業における空き家対策総合支援事業補助金事業の増加により, 対前年度比67,086千円の増(14.1%)。

■ 単独事業



消防本部(署)庁舎建築工事などの増があるものの, 認定こども園えたじま新築工事及び大型化学高所放水車整備の完了などに伴い, 対前年度比216,484千円の減(▲9.7%)。

■ 県営事業負担金



港湾建設事業県負担金, 漁場環境保全創造事業負担金の増加により, 対前年度比77,993千円の増(73.3%)。

■ 災害復旧事業



万一の災害に備えるため災害復旧工事費等を計上しています。

❖ 主な増加事業



- ・ 消防本部(署)庁舎建築工事(+359.1)
- ・ 子育て支援センター新築工事(+240.0)
- ・ (仮称)高田交流プラザ大規模改修工事(+237.0)
- ・ 認定こども園のうみ新築工事(+210.0)
- ・ 切串保育園建設用地解体工事(+140.0)
- ・ 消防能美出張所庁舎建築工事(+102.0)
- ・ 高機能消防指令センター整備工事(+61.2)

(単位: 百万円)

❖ 主な減少事業



- ・ 認定こども園えたじま新築工事(▲672.0)
- ・ 能美市民センター耐震補強及び大規模改修工事(▲490.4)
- ・ 大型化学高所放水車購入(▲130.0)
- ・ 消防本部(署)庁舎設計業務委託(▲71.0)
- ・ 江田島小学校跡地買戻し(土地開発基金)(▲67.3)
- ・ 是長集会所(仮称)新築工事(▲39.9)

③ 補助費等

2,140,132 千円
(対前年度:19,349千円増 0.9%)

(単位:千円)

区 分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率 %
補助費等	2,140,132	2,120,783	19,349	0.9
補助金・負担金等	1,357,367	1,322,911	34,456	2.6
地方公営企業繰出金	782,765	797,872	▲15,107	▲1.9
水道事業会計	120	120	0	0.0
下水道事業会計	782,645	797,752	▲15,107	▲1.9

■ 補助金・負担金等

新たに創設した補助制度(事業用太陽光発電設備補助金, 交流定住促進協議会補助金等)などにより, 対前年度比34,456千円の増(2.6%)。

■ 地方公営企業繰出金

下水道事業会計への繰出金(補助費)が15,107千円の減(▲1.9%)。

水道事業会計への繰出金(補助費)は, 一般会計が負担すべき児童手当分の繰出。

④ 繰出金

1,028,837 千円
(対前年度:6,268千円減 ▲0.6%)

(単位:千円)

区 分	平成30年度	平成29年度	増減額	伸率 %
繰出金	1,028,837	1,035,105	▲6,268	▲0.6
特別会計繰出金	1,028,712	1,034,980	▲6,268	▲0.6
国民健康保険特別会計	252,788	242,793	9,995	4.1
後期高齢者医療特別会計	105,075	104,803	272	0.3
介護保険(保険事業勘定)特別会計	538,897	534,510	4,387	0.8
港湾管理特別会計	11,158	10,897	261	2.4
地域開発事業特別会計	30,998	76,981	▲45,983	▲59.7
宿泊施設事業特別会計	87,298	61,998	25,300	40.8
交通船事業特別会計	2,498	2,998	▲500	▲16.7
基金繰出金	125	125	0	0.0
奨学基金	75	75	0	0.0
土地開発基金	50	50	0	0.0

■ 特別会計繰出金

地域開発事業の事業費の減に伴う繰出金の減少により, 対前年度比6,268千円の減(▲0.6%)。

■ 基金繰出金

奨学基金への利子・寄附金の積立と, 土地開発基金への利子積立。

5 新規・拡充事業



▲ 小学校運動会の表彰式用にオリーブ冠を製作



▲ 世界フィギュアスケート国別対抗戦用に製作したオリーブ冠



◆ 平成30年度

▶ 新規事業（37事業）

【款順】

P38	・議会中継・録画配信事業 ・灘尾弘吉先生顕彰像建立記念タイムカプセル開封事業	(議 会 事 務 局) (総 務 課)
P39	・情報発信エキスパート事業 ・路線バス経営サポート事業	(企 画 振 興 課) (企 画 振 興 課)
P40	・企業お試しサテライトオフィス事業 ・大柿市民センター整備事業	(交 流 促 進 課) (大 柿 市 民 セ ン タ ー 担 当 課)
P41	・命のバトン(緊急医療情報キット)交付事業 ・自殺対策計画策定事業	(社 会 福 祉 課) (保 健 医 療 課)
P42	・人権問題市民意識調査事業 ・国際交流協会えたじま設立事業	(人 権 推 進 課) (人 権 推 進 課)
P43	・認定こども園のうみ新築工事 ・子育て支援センター新築工事	(子 育 て 支 援 セ ン タ ー) (子 育 て 支 援 セ ン タ ー)
P44	・広島広域都市圏救急相談センター事業 ・【国保事業】健康なまちづくり事業	(保 健 医 療 課) (保 健 医 療 課)
P45	・【介護保険事業】地域介護予防活動支援事業～マイレージポイント付与～ ・災害廃棄物処理計画策定事業	(地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー) (環 境 課)
P46	・荒廃農地等利活用促進事業 ・「2019全国オリーブサミットin小豆島」への参加	(農 林 水 産 課) (農 林 水 産 課)
P47	・ひろしま「山の日」県民の集い事業 ・漁場環境保全創造事業(県営)	(農 林 水 産 課) (農 林 水 産 課)
P48	・江田島市がんばりすと応援事業 ・観光戦略チームによるプロジェクトの実施	(産 業 企 画 課) (観 光 振 興 課)
P49	・能美海上ロッジ周辺エリア整備検討事業 ・災害土砂処分場建設事業	(産 業 企 画 課) (建 設 課)
P50	・インフラ施設等清掃員の配置 ・公園施設長寿命化計画策定事業	(建 設 課) (都 市 整 備 課)
P51	・鹿田公園オリーブ公園化整備事業 ・空き家等対策推進事業	(都 市 整 備 課) (都 市 整 備 課)
P52	・空き家活用モデル事業 ・子育て世代救急教室	(都 市 整 備 課) (消 防 本 部 警 防 課)
P53	・高規格救急車更新整備事業 ・消防庁舎建設工事	(消 防 本 部 警 防 課) (消 防 本 部 総 務 課)
P54	・高機能消防指令センター整備事業 ・柿浦小学校統合事業	(消 防 本 部 警 防 課) (学 校 教 育 課)
P55	・切串小学校校舎大規模改修事業 ・江田島市立小学校空調設備整備事業	(学 校 教 育 課) (学 校 教 育 課)
P56	・さとうみ科学館「海と知の拠点構想」	(大 柿 自 然 環 境 体 験 学 習 交 流 館)

▶ 拡充事業（4事業）

【款順】

P57	・職員研修の充実 ・新規就農者支援対策事業費補助金	(総 務 課) (農 林 水 産 課)
P58	・有害鳥獣捕獲対策協議会補助金 ・スポーツ活動参加推進事業	(農 林 水 産 課) (生 涯 学 習 課)

議会中継・録画配信事業

予算額

4,675 千円

■ 事業のねらい・目的

市議会において、今、何が審議されているのかを、より多くの市民に伝え、議会に対する理解と関心を持ってもらうため、ネット環境を介し映像を配信する。

このことにより、傍聴に来られない方でも本会議の中継・録画が視聴可能となり、市民への情報提供と共有化を図るなど、更に開かれた議会を目指す。

■ 事業内容

<イメージ>



【事業費】

・工事請負費	4,500千円	(議場映像配信システム導入)
・通信運搬費	85千円	(光回線使用料 7,020円×12月)
・手数料	20千円	(光回線新設に伴う手数料)
・備品購入費	70千円	(ブルーレイレコーダー)

担当課

議会事務局

予算科目

01-01-01-003
【議会運営事業費】

灘尾弘吉先生顕彰像建立記念 タイムカプセル開封事業

予算額

10,000 千円

■ 事業のねらい・目的

江田島市出身の偉人、灘尾弘吉先生の顕彰像(平成10年建立)建立を記念して埋設されたタイムカプセルを開封するとともに、記念行事を開催し、その偉業を称える。

【灘尾弘吉(なだお ひろきち)氏】…明治32年佐伯郡大柿町(現江田島市)生まれ。昭和27年から31年間にわたり、衆議院議員として活躍。この間、文部大臣(6回)、厚生大臣(1回)を歴任、また、昭和54年には第61代衆議院議長に就任。全国社会福祉協議会会長として社会福祉の充実に努める。昭和57年勲一等旭日桐花大綬章受章。平成6年逝去。

■ 事業内容

○タイムカプセル開封行事

平成30年4月18日(中央公園:広島城西側)
実行委員会委員等立ち会いの下、タイムカプセルを開封する。

○記念行事

平成30年8月17日(リーガロイヤルホテル広島)
タイムカプセルの内容と灘尾先生の偉業を紹介する。

【主催】

灘尾弘吉先生顕彰像建立記念タイムカプセル
開封事業実行委員会/江田島市



▲ 灘尾弘吉先生顕彰像
(広島市中央公園)



▲ タイムカプセル
(平成10年埋設時)

担当課

総務課

予算科目

02-01-01-003
総務一般管理事業費

情報発信エキスパート事業

予算額

1,713 千円

■ 事業のねらい・目的

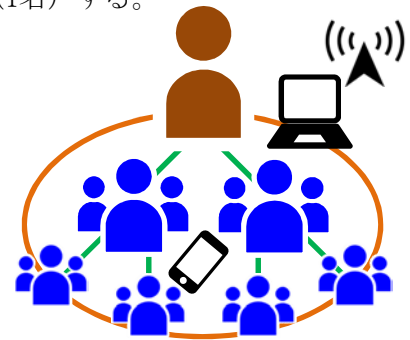
近年、情報発信ツールの主力とされるSNSを十分に活用し、情報拡散力の高い若年層を中心に情報発信していくため、SNSの機能を熟知し、効果的に活用できるなど情報発信分野に秀でた専門人材を登用し、情報発信力の向上を図る。

■ 事業内容

情報発信分野に秀でた専門人材を、市の嘱託職員として採用（1名）する。

【業務内容】

- ・市内の情報収集・発信に関する活動全般
- ・市ホームページの作成・運営管理
- ・SNS（フェイスブック、ツイッター等）を活用した情報発信
- ・テレビ、ラジオ、新聞、雑誌向けの情報発信
- ・その他市の情報の収集・発信に関する事項



担当課

企画振興課

予算科目

02-01-06-001
【企画調整事業費】

路線バス経営サポート事業

予算額

3,000 千円

■ 事業のねらい・目的

路線バスの運行に関する専門知識を有する機関に対し、市内を運行する路線バスの運行改善に関する調査や施策の実施等への支援を委託することにより、路線バスの利用者の確保や利便性の向上を図る。

■ 事業内容

平成27年度に策定した「地域公共交通網形成計画」に掲げる「路線バスの系統・ダイヤの見直し」や「ICカードの導入」その他の施策について、路線バスの運行に関する専門知識を有する機関（民間のバス運行会社を想定）に対し、必要な調査や手続きの整理、実行などの支援を委託する。

【委託内容(案)】

- 路線・ダイヤ・運賃等に関する改善案の作成及び実行支援
- 利用者の増加や増収に向けた企画案の作成及び実行支援
- ICカードの導入に必要な手続きや経費の整理及び導入支援
- 社内研修の企画案の作成、実行支援など

担当課

企画振興課

予算科目

02-01-06-002
【生活交通維持対策事業費】

企業お試しサテライトオフィス事業

予算額

2,475 千円

■ 事業のねらい・目的

交流定住促進協議会事業で実施している「フウドプロジェクト」（沖美町畑）について、首都圏からの視察ツアーやお試しオフィス等を企画し、本市へのサテライトオフィス誘致を目指す。



■ 事業内容

【お試しオフィス事業】

- ① 都市部企業等を対象とした視察ツアーを受け入れ、フウドをはじめ空き家やアクティビティなど、江田島市での仕事・暮らし・遊びを視察してもらう。
- ② 視察ツアー参加企業を対象に、一定期間の滞在を通じたお試し勤務を実施する。
- ③ お試し勤務実施企業に対し、ヒアリング・プロモーションを実施し、サテライトオフィスの誘致を図る。

【その他関連予算】

フウド運営経費・施設改修経費 8,575千円

◆フウドプロジェクト

旧沖美就業改善センターをリノベーション(改修)し、交流施設「フウド(風海土)」として“しごと”と“くらし”と“縁づくり”をテーマとした拠点づくり

担当課

交流促進課

予算科目

02-01-08-004
【交流定住促進事業費】

大柿市民センター整備事業

予算額

21,000 千円

■ 事業のねらい・目的

大柿市民センター（旧大柿公民館）は、昭和54年2月竣工で築38年経過している。老朽化も進み、耐震基準も満たしていないことから、整備が必要である。

地域の核となる市民センターとなるべく、安全性の確保や機能の充実化に取り組む必要があり、施設の状態はもとより、隣接施設、交通環境等周辺状況も踏まえ、整備計画を検討する。

■ 事業内容

利用者の利便性向上を重視することはもちろんのこと、駐車場や会議室、集会室等の新たな整備により、長期的な業務運営の利便性向上も図られることから、現施設を解体撤去し、同所へ新築する計画とする。

【事業費】

- ・設計委託料 14,800千円（大柿市民センター新築工事基本設計業務）
- ・設計委託料 6,200千円（大柿市民センター解体工事設計業務）

【今後の利用者への対応】

解体工事により施設が利用できなくなるため、代替施設での利用となる。利用者とは十分に協議を行い、できる限りサービスが低下しないよう計画を進める。

（利用不能期間：平成31年4月～2か年程度予定）

担当課

大柿市民センター担当課
（組織改編による。）

予算科目

02-01-13-005
【大柿市民センター管理運営事業費】

命のバトン(緊急医療情報キット) 交付事業

予算額

1,253 千円

■ 事業のねらい・目的

- 1 救急や災害などの緊急時に医療情報（かかりつけ医，持病や服薬等）を提供できるよう，高齢者（世帯）等に対し，緊急医療情報キットを交付し，救急・救助活動を支援する。
- 2 市民の安全，安心確保及び地域の声かけ活動，訪問活動の促進並びに地域とのつながりによる地域福祉の充実を図る。

■ 事業内容

【キットの内容】

保管容器，ステッカー，救急情報用紙

【交付対象者】

- ・75歳以上のひとり暮らし高齢の方
- ・75歳以上の高齢者のみの世帯に属する方
- ・障害者手帳を所持する方（重度）
- ・介護認定を受けている方（要介護4,5）
- ・災害時要援護者台帳に登録されている方
- ・その他市長が必要と認める方

【事業費】

消耗品費 1,253千円（2,000世帯分）

◆ 情報キットの使い方 ◆

- ① 保管容器に次のものを入れ，冷蔵庫に保管する。

【容器に入れるもの(例)】

- ・救急情報用紙
（緊急連絡先・かかりつけ医・持病や既往症などを記入）
- ・健康保険証(写し)・診察券(写し)・お薬手帳(写し)等

- ② 冷蔵庫に「救急医療情報キットが冷蔵庫にあります」と書かれたステッカーを貼る。

担当課

社会福祉課

予算科目

03-01-01-002
【社会福祉一般事業費】

自殺対策計画策定事業

予算額

730 千円

■ 事業のねらい・目的

※予算額は，地域福祉計画策定費用に含まれる。

誰も自殺に追い込まれることのない社会を実現するため，自殺防止と自殺者の親族等の支援はもとより，「生きるための支援」に包括的に取り組むことで，市民が健康で生きがいを持って暮らせることのできる社会の実現に寄与する。

■ 事業内容

自殺対策基本法の規定に基づく市町村自殺対策計画として，政府の自殺総合対策大綱及び都道府県自殺対策計画並びに地域の実情を勘案し，策定する。

なお，この計画は，第3次江田島市地域福祉計画の一部とする。

【計画の内容】

- 1 計画の期間 5年
- 2 計画の構成（主な項目）
 - (1) 本市の現状と課題
 - (2) 今後の取組
 - (3) 評価指標

【特定財源】

自殺対策強化事業補助金（定率）486千円

担当課

保健医療課

予算科目

03-01-01-002
【社会福祉一般事業費】

人権問題市民意識調査事業

予算額

2,971 千円

■ 事業のねらい・目的

部落差別解消法の施行に伴い、部落差別をはじめ各人権問題に対するアンケートによる市民の意識調査を行い、市の課題について把握し、人権啓発を進めるための基礎資料とする。

併せて、平成20年12月に策定した「人権教育・啓発指針」を、現代における人権問題に対応できるように改訂し、人権教育・人権啓発の諸施策を総合的に推進する。

■ 事業内容

- 1 アンケート調査票の作成・取りまとめを業者に委託する。
- 2 人権教育・啓発プラン策定委員会を開催し、関係団体や市民の声をまとめる。

【事業費】

- ・報償費 348千円 (人権教育・啓発プラン策定委員会委員報償金)
- ・消耗品費 117千円 (角2封筒及び用紙代)
- ・印刷製本費 906千円 (調査報告書, 概要版, 人権教育・啓発指針)
- ・通信運搬費 700千円 (郵送料)
- ・委託料 900千円 (アンケート集計分析業務)

担当課

人権推進課

予算科目

03-01-05-001
【人権啓発一般事業費】

国際交流協会えたじま設立事業

予算額

2,758 千円

■ 事業のねらい・目的

外国人の文化・習慣・価値観などの違いによらずお互いが尊重される多文化共生社会を築くため、「国際交流協会えたじま」を設立し、市民と関係団体の協力を得ながら、多文化共生社会の実現に向けての施策を推進する。

■ 事業内容

- 1 嘱託職員を雇用し、設立の準備と設立後の事務を担当する。
- 2 少額補助金を統合し、国際交流協会補助金として交付し、日本語教室ほか市民や関係団体の協力により各種事業を実施する。

【事業費】

- ・一般事務嘱託員報酬 1,836千円
- ・一般事務嘱託員社会保険料等 622千円
- ・国際交流協会補助金 300千円



▲ 江田島市国際スポーツ親善交流会の様子

担当課

人権推進課

予算科目

03-01-05-003
【外国人市民交流事業費】

認定こども園のうみ新築工事

予算額 254,173 千円

■ 事業のねらい・目的

子ども・子育て支援事業計画に基づき保育施設の再編整備を進め、保育施設統合新設による受け入れ数増加及び保育サービスの確保に向けた対応を図る。

■ 事業内容

老朽化した「中町保育園」と「認定こども園のうみ」を統合し、取得した旧梶川医院跡地（能美町鹿川）に移転新設する。移転新設により、増加傾向にある未満児の入園希望に対応する。また、移転新設のため、保護者のニーズに対応でき、安全でより良い環境による保育を提供する。

【事業費】

- ・工事請負費 40,000千円（建設用地既存建物解体工事）
- ・工事請負費 210,000千円（新築工事） ※継続費事業（全体工事費 700,000千円）
- ・監理委託料 3,900千円（新築工事施工監理業務） ※継続費事業（全体委託料 13,000千円）
- ・手数料 273千円（建築確認申請手数料、構造適合判定手数料）

【施工期間】新築工事 平成31年2月～平成32年1月（予定）

【その他】新築設計業務は平成29年12月～平成30年11月 ※平成30年度債務負担行為

担当課 子育て支援センター

予算科目 03-02-03-002
【保育施設管理運営事業費】

子育て支援センター新築工事

予算額 249,270 千円

■ 事業のねらい・目的

妊娠前から就学までの様々なニーズに対応した行政サービスの一元化を図り、ノンストップで幅広い相談を受ける体制を確保し、子育て世代を包括的に支援する施設を新設する。

■ 事業内容

子ども・子育て支援事業計画に基づき、老朽化した子育て支援センターの移転と併せ、複合型子育て支援センターを旧江田島小学校跡地（江田島町中央）に新設する。

【事業費】

- ・工事請負費 240,000千円（新築工事）
- ・監理委託料 9,000千円（新築工事施工監理業務）
- ・手数料 270千円（建築確認申請手数料、構造適合判定手数料、
建築工事完了検査申請手数料）

【施工期間】

平成30年5月～平成31年2月（予定）

担当課 子育て支援センター

予算科目 03-02-04-002
【子育て支援センター運営事業費】

広島広域都市圏 救急相談センター事業

予算額

327 千円

■ 事業のねらい・目的

救急車を呼ぶべきか、病院へ行くべきかどうか迷っている方からの相談に応じ、救急車の適正利用や救急医療機関の適正受診を促進し、医療資源の有効利用及び救急医療機関の負担軽減を図る。
また、潜在的重症患者の救急体制を充実させる。

■ 事業内容

【運営体系：広島広域都市圏（24市町）の取組】

相談者 専用回線へ電話

24H受付

救急相談センター(仮称)

年中無休

◆医療機関案内
受診可能な医療機関を案内。

◆医療相談
必要に応じて病院受診
勧奨を行うとともに、
応急処置の助言等を実施。

緊急度が高い
相談には
119番へ転送

【事業費】

運営費負担金 327千円

※広島市が開設費を全額、運営費の7割を負担。

残りの運営費を参加市町が人口按分して負担。（江田島市負担割合：0.64%）

担当課

保健医療課

予算科目

04-01-01-003
【救急医療運営対策事業費】

【国保事業】健康なまちづくり事業

予算額

1,039 千円

■ 事業のねらい・目的

市民の健康意識を高め、健康寿命の延伸と医療費の適正化を図るため、ソーシャルキャピタル（人と人とのつながり）による市民主体の健康づくりの取組を支援する。



■ 事業内容

◆対象とする地域

様々な課題に対して積極的に取り組んでいる地域をモデルとして選定する。

【取組内容】

- ① 情報の共有
地区住民が、地区の医療費、健診受診状況などの健康課題や、健康づくりの知識について情報を共有する。
- ② 地域住民主体の取組
住民ワークショップなどにより、自分たちの地区の健康は自分たちで守るという視点で、「健康なまち」になるために必要なことは何か、地域の実情に応じた具体的な取組を、住民自らが考え、決定し、実践する。
- ③ 行政の役割
 - ・地域の健康を考える会の開催
(団体の代表者など、健康づくりの担い手となる人が参加)
 - ・インセンティブの提供
(講師派遣、血圧・推定尿中塩分摂取量測定など)

【取組例】

- 受診率向上対策
住民が主体となり、受診勧奨や申込が行われる仕組みづくり
- 食育の推進
地域のボランティア団体などと協働し、健康的な食事が摂れる機会の提供
- 健康づくりの場づくり
医師などとの健康座談会、定期的な健康づくり教室の開催

【今後の取組】

モデル地域での取組を踏まえ、今後、健診受診率が低く医療費が高い地域に対しても、行政や取組を実施した地域が協働し支援することで、地域住民主体の健康なまちづくりを広げる。

担当課

保健医療課

予算科目

【国保】04-01-01-001
【健康推進事業費】

【介護保険事業】
地域介護予防活動支援事業
～マイレージポイント付与～

予算額

6,468 千円

■ 事業のねらい・目的

地域における市民の自主的な介護予防活動に対して助成し、体力維持向上のみならず、社会とのつながりの中でフレイル（虚弱）を予防することにより、地域づくりによる健康長寿（健康で長生き）を目指す。

■ 事業内容

【通いの場への参加活動に対する助成】

いきいき百歳体操などを週1回以上実施している住民主体の通いの場へ参加した場合、活動内容に応じたポイント（マイレージポイント）を付与する。

○予算額 5,000千円

【会場助成金】

自宅等で実施している通いの場に対し、年間延べ参加人数に応じた助成金を交付する。

○予算額 1,468千円

◆ えたじまいけいけマイレージポイント ◆

（想定する活動）

いきいき百歳体操、かみかみ百歳体操、しゃきしゃき百歳体操、勉強会の実施、体操後の会食など

◆ いけいけ百年会場助成 ◆

●条件

- ・市民で運営している会場
- ・週1回以上開催

●助成金（年間）

年間の参加延べ人数に応じた額を設定。

担当課

地域包括支援センター

予算科目

【介護(保)】05-03-01-001
【一般介護予防事業費】

災害廃棄物処理計画策定事業

予算額

4,500 千円

■ 事業のねらい・目的

大規模な災害が発生した場合、一時的に大量に発生する災害廃棄物の処理について、あらかじめ必要な想定を行って課題等を抽出し、災害廃棄物の処理を適正かつ迅速に行うために必要な事項を定めた災害廃棄物処理計画を策定する。

■ 事業内容

災害廃棄物の処理を適正かつ迅速に行うために次の事項を事前に整理し、計画を策定する。

【整理事項】

- 1 災害廃棄物の発生量の推計・処理可能量の試算
- 2 処理スケジュール及び必要な人員の検討
- 3 処理フローの作成（災害廃棄物の種類毎に分別、中間処理、最終処分、再資源化）
- 4 収集運搬ルート、方法、体制、機材、連絡体制の検討
- 5 仮置き場の必要面積の試算と候補地の選定
- 6 種類毎の処理方法、再資源化方法の把握、方針及び手順の確認
- 7 受入可能な最終処分場の検討及び民間事業者等との協定の締結
- 8 広域的な処理・処分に向けた手続・様式の確認

担当課

環境課

予算科目

04-02-02-001
【家庭一般廃棄物収集運搬事業費】

新規

荒廃農地等利活用促進事業

予算額

713 千円

■ 事業のねらい・目的

荒廃農地等を引き受けて営農を開始，再開する農業者が行う再生作業，土壌改良，営農定着を支援し，荒廃農地の発生防止と解消を図り，農業生産の基盤である農地の確保を推進する。



■ 事業内容

【対象者】

人・農地プランに位置付けられた農業者等

【対象農地】

1号遊休農地（荒廃農地《A分類》）

【支援内容】

- ・再生利用活動…再生作業（雑木の除去等），土壌改良，営農定着等の取組
- ・施設等の整備…再生農地の暗きょ整備，生産再開に必要な機器等の整備

【補助率】

・国1/2 ・市1/4

【その他】

農地については，中間管理機構に貸付申込済で，新規就農者のハウス等建設予定地

担当課

農林水産課

予算科目

06-01-03-001
【農業振興事業費】

新規

「2019全国オリーブサミット in小豆島」への参加

予算額

300 千円

■ 事業のねらい・目的

平成31年2月開催予定の「2019全国オリーブサミット in小豆島」へ参加し，参加自治体とともに，東京オリンピック・パラリンピックへのオリーブ冠の提供を目指す。



▲ 世界フィギュアスケート国別対抗戦(4/22)で優勝した日本チームに 江田島市 のオリーブ冠が贈られた。

■ 事業内容

2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックへのオリーブ冠の提供のための全国組織に参加し，東京オリンピック・パラリンピック組織委員会へ働きかける。

- サミット名：オリーブ植栽110周年記念
2019全国オリーブサミット in小豆島
- 対象：全国オリーブ栽培地自治体
- 開催時期：平成31年2月23・24日
- 開催場所：小豆島オリーブ公園（香川県小豆郡小豆島町）

【事業費】

江田島市オリーブ振興協議会補助金 300千円
※旅費等は別途

担当課

農林水産課

予算科目

06-01-03-003
【オリーブ振興事業費】

新規

ひろしま「山の日」 県民の集い事業

予算額

4,000 千円

■ 事業のねらい・目的

広島県では、6月の第一日曜日をひろしま「山の日」とし、ひろしま「山の日」県民の集いを県内各地で開催している。

本市は、昭和53年（1978）年に江田島町で発生した林野火災から今年で40年目の節目の年であり、防火啓発とともに山への親しみを感じるイベントを実施する。

■ 事業内容

メイン会場として市内外から多くの方が参加できるイベントを催していく。

また、集会を通じて、40年前の林野火災を振り返りつつ、林野火災の再発防止に努める。

【補助率】

県 10/10（3,000千円）



▲ 古鷹山

担当課

農林水産課

予算科目

06-02-02-002
【ひろしまの森づくり事業費】

新規

漁場環境保全創造事業(県営)

予算額

33,900 千円

■ 事業のねらい・目的

市場評価の高いオニオコゼについて、県と連携した集中放流を実施するに当たり、必要な育成環境（増殖場）を県営事業で整備し、地先定着魚種等の水産資源の維持・増大を図る。



▲ オニオコゼ

■ 事業内容

【事業期間】

平成30年度～平成31年度

【事業箇所】

深江漁場(30年), 鹿川漁場(31年)

【総事業費】

150,000千円

【内容】

測量一式・増殖場造成工事

【負担割合】

国5/10 市3/10 県2/10

【平成30年度事業費】

113,000千円（国56,500千円 市33,900千円 県22,600千円）

■ 計画内容(増殖場整備(投石・着底基質 2.0ha))

(単位:千円)

年度	地区	事業費	国費	県費	市費 (負担金)
30	深江・鹿川の一部	113,000	56,500	22,600	33,900
31	鹿川	37,000	18,500	7,400	11,100
	合計	150,000	75,000	30,000	45,000

担当課

農林水産課

予算科目

06-03-02-001
【水産業振興対策事業費】

江田島市がんばりすと応援事業

予算額

6,000 千円

■ 事業のねらい・目的

市内で起業，又は新分野への進出や地域特産品の開発及びブランド化等を推進する生産者，生産団体，関連団体，中小企業及び個人を応援するため，「江田島市起業支援事業補助金」と「江田島市新商品チャレンジ支援事業補助金」を整理・統合し，空き家の改修や販路拡大支援を追加した新しい補助金を創設する。

■ 事業内容

※下線部分を拡充

起業の場合

【補助対象】

- (1) 施設整備
(市の遊休施設や空き家，空き店舗を活用する場合は，50万円上乘せ)
- (2) 研修・経営指導経費
- (3) 販路拡大経費

【補助率】 1/2

【上限等】 100万円 (空き家等活用の場合は150万円)

起業以外

【補助対象】

- (1) 新商品開発経費
- (2) ブランド化推進経費
- (3) 販路拡大経費

【補助率】

10/10

【上限等】

50万円

担当課

産業企画課

予算科目

07-01-02-001
【商工業振興事業費】

観光戦略チームによるプロジェクトの実施

予算額

11,500 千円

■ 事業のねらい・目的

江田島市観光振興計画では，観光客数100万人の目標達成に向け，地域と行政が一体となって具体的に取り組むこととしている。この目標に向けては，観光協会・商工会・市等で構成する観光戦略チーム「一歩」を立ち上げ，一体となった観光施策を立案し実施する。

■ 事業内容

観光戦略チーム「一歩」では，平成30年度事業として，市内の観光素材の開発・磨き上げを行い，「江田島市」の知名度向上に向けた積極的な観光プロモーションに重点的に取り組む方針を決定している。

観光振興に必要な具体的な取組を行うための分科会を設置するとともに，市はチームが迅速かつ的確に施策を実施できるよう，観光振興に知見を有する事業者による支援業務を実施し，取組を推進する。

◆ 観光戦略チーム支援業務委託料

10,529
千円

- 観光振興のプロの支援による市内観光資源の磨き上げ
- 観光PRに関する方針の決定
- PR用ツールの作成等(パンフレット，ガイドブックほか)
- ↳ 成果品を使用したプロモーションの実施

◆ 観光戦略チーム事業補助金

971
千円

- PRイベント等の実施に係る経費のほか，チームの運営に必要な経費の一部を補助する。
- ・PRイベント等の検討・実施
- ・観光ボランティアガイド育成支援，講師招へい ほか

担当課

観光振興課

予算科目

07-01-03-001
【観光振興事業費】

能美海上ロッジ周辺エリア 整備検討事業

予算額

4,500 千円

■ 事業のねらい・目的

平成29年3月31日に休館した能美海上ロッジの土台部分について、コンクリート強度等の検査を行ったところ、「補強は必要であるが、柱や床部分は利用可能である」との結果が出たため、全国でも珍しい「海上施設」の活用に必要な調査や周辺エリア全体の魅力向上策の検討等を行う。

■ 事業内容

能美海上ロッジ土台部分の活用調査及びエリア全体の基本構想（方針・デザイン）の検討等

【実施項目】

- ロッジ土台部分の活用に係る基礎調査等
- 栈橋等の老朽化調査（釣り栈橋等の調査）
- 周辺エリアの基本構想の検討（エリアの全体整備に係る計画（方針）の検討）
- 連絡会議の開催（関係機関等との連絡会議を開催）

担当課

産業企画課

予算科目

07-01-03-003
【魅力ある宿泊観光関連施設整備事業】

災害土砂処分場建設事業

予算額

30,000 千円

■ 事業のねらい・目的

近年の災害は、一度の被害が甚大となる傾向にあり、災害時には多量の土砂が発生する。その土砂は、雑木や転石などを含んでおり、民間処分場では受入を断られることから、小学校跡地や公園などに仮置きし、分別・運搬する手間と費用がかかる上、非効率な対応となっている。このため、迅速で効率的な災害対応に向け、独自の災害土砂処分場を建設する。なお、処分（受入）完了後は、オリーブ園として敷地を有効利用する。

■ 事業内容

- ・ 建設地
大柿町深江3284番ほか45筆
※オリーブ園北側（全て江田島市所有地）
- ・ 最終処分土量 約10万5千m³
- ・ 処分場面積 2.15ha
- ・ 工事内容
平成30年度建設工事（第1期工事）
（沈砂池・排水路・進入路・土砂仕分けヤード等の設置）
- ・ 搬入する土砂
災害で発生した土砂、河川等の浚渫土

【平成30年度事業費】

30,000千円（第1期工事）



担当課

建設課

予算科目

08-01-01-002
【土木業務一般事業費】

インフラ施設等清掃員の配置

予算額

18,150 千円

■ 事業のねらい・目的

近年、委託先の人員不足により、市道の草刈り対応に支障が生じる事態となっており、市民から度々苦情を受けている。こうした状況を解消するため、専属の草刈り清掃嘱託員を配置し、道路清掃作業の迅速化を図る。

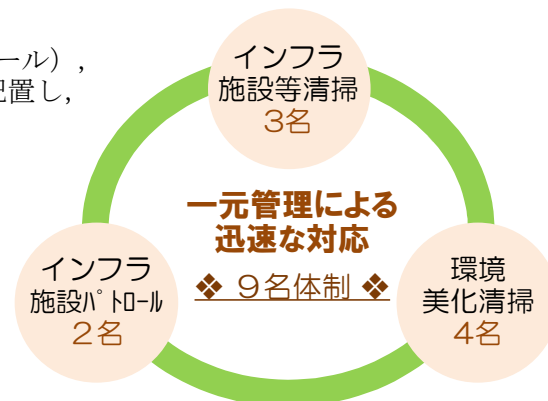
また、平成29年度に配置した「インフラ施設点検（パトロール）員」や、他部署に所属していた「環境美化清掃員」も合わせ一元管理し、更なる迅速化を図り、市民満足度の高いまちづくりを目指す。

■ 事業内容

インフラ施設等清掃、インフラ施設点検（パトロール）、公園等市有地の環境美化など、専属の嘱託員9名を配置し、迅速な対応と適正な管理を行う。

【事業費】

- ・報酬 13,030千円
- ・共済費 4,320千円
- ・消耗品費 333千円
(エンジン刈り払い機,
チェーンソー, 植木バリカン等)
- ・自動車借上料 467千円



担当課

建設課

予算科目

08-01-01-002
【土木業務一般事業費】

公園施設長寿命化計画策定事業

予算額

6,800 千円

■ 事業のねらい・目的

公園の計画的な維持管理を行うため、都市基幹公園等整備事業との整合も図りつつ、施設の長寿命化計画を策定し、安全性の確保やライフサイクルコストの縮減を図る。



▲ 江田島市総合運動公園

■ 事業内容

公園施設の計画的な維持管理を行うため、都市基幹公園のうち、国の補助対象となる「江田島市総合運動公園」及び「江田島公園」の長寿命化計画を策定する。



▲ 江田島公園

【主な事業内容】

- (1) 健全度の調査と緊急度の設定
公園施設の劣化や損傷の状況などについて詳細な調査を行い、健全度の評価や緊急度を設定する。
- (2) 公園施設長寿命化計画の策定
健全度評価及び緊急度等を踏まえ、維持管理の基本方針、長寿命化対策の内容やコスト縮減効果などを取りまとめた長寿命化計画を策定する。

担当課

都市整備課

予算科目

08-05-03-001
【公園維持管理事業費】

鹿田公園オリーブ公園化 整備事業

予算額

19,000 千円

■ 事業のねらい・目的

少子高齢化の進展に伴う公園に対するニーズの変化や、観光・交流における公園の役割の拡大など、公園を取り巻く環境が大きく変化している中において、近年は公園の利用（魅力）が低下傾向にある。

こうした状況に対応するため、都市基幹公園等整備事業の第1弾として、鹿田公園を整備し、観光・交流人口の拡大を図る。

■ 事業内容

鹿田公園はオリーブをテーマとした公園として整備することとし、基本設計に引き続き実施設計を行う。

【事業費】

設計委託料 19,000千円
(鹿田公園整備実施設計業務)



担当課

都市整備課

予算科目

08-05-03-001
【公園維持管理事業費】

空き家等対策推進事業

予算額

4,750 千円

■ 事業のねらい・目的

地域の活性化に資する空き家の活用促進、地域住民の生活環境の保全を図るためには、効果的な空き家等対策の取組が不可欠である。

空き家問題の解決に向けた新たな取組に対して支援等を行う。

■ 事業内容

空き家の適正管理、活用及び除却において、それぞれの課題解決に向けた各種補助を行い、不適正管理の空き家の減少を図る。

<p>◆ 空き家相続登記補助 100万円</p> <p>上限額 補助率</p> <p>10万円 10/10</p>	<p>◆ 空き家購入補助 150万円</p> <p>上限額 補助率</p> <p>30万円 3/10</p>	<p>◆ 除却後跡地適正管理補助 100万円</p> <p>上限額 補助率</p> <p>舗装 10万円 1/2</p> <p>植樹 3万円 定額</p>
<p>◆ DIY用具・材料購入補助 25万円</p> <p>上限額 補助率</p> <p>5万円 10/10</p>	<p>◆ 空き家除却支援金 100万円</p> <p>上限額 補助率</p> <p>10万円 1/10</p>	

担当課

都市整備課

予算科目

08-06-01-002
【住宅政策事業費】

空き家活用モデル事業

予算額

3,700 千円

■ 事業のねらい・目的

空き家の活用を促進するため、市が借り上げた空き家を、希望者へ貸し出す。市が直接空き家を借り受けることで、より幅広く空き家の活用を推進する。

■ 事業内容

空き家の活用を促進するため、空き家を市が直接借り上げ、改修した後に希望者へ貸し出す。モデル事業として1件実施し、制度や事業内容について検証する。

【内容】

- | | |
|--------------|-----------------------|
| ① 借り上げ空き家の選定 | ② 借り上げる空き家の決定・改修内容の協議 |
| ③ 空き家の借り上げ | ④ 空き家の改修 |
| ⑤ 入居者の募集 | ⑥ 空き家の貸し出し |

【事業費】

- | | |
|-----------|---------|
| ・空き家借上料 | 600千円 |
| ・契約事務委託料 | 100千円 |
| ・空き家改修等費用 | 3,000千円 |

担当課

都市整備課

予算科目

08-06-01-002
【住宅政策事業費】

子育て世代救急教室

予算額

706 千円

■ 事業のねらい・目的

子育て世代の防災意識の向上と救急指導を受けやすい環境をつくることにより、子育てしやすい環境づくりに寄与する。
また、教室を通じて同世代のコミュニティの推進を図る。

■ 事業内容

- ・消防本部において、子供も楽しめるようなキッズコーナーの設置
- ・救急車、消防車の見学等の実施
- ・消防職員と女性消防団員による、子育て世代の不安解消（子供の発熱やけがなどの対処法などの説明）

【事業費】

- | | |
|--------|-----------------------------|
| ・消耗品費 | 218千円（ウェットティッシュ、ボールプール用ボール） |
| ・備品購入費 | 488千円（ボールプール、おむつ交換台） |

担当課

消防本部警防課

予算科目

09-01-01-005
【消防活動事業費】

高規格救急車更新整備事業

予算額

31,973 千円

■ 事業のねらい・目的

現在の救急車は10年以上経過し、救急出動件数の増加に伴い20万km以上走行しているなど、車両及び資機材が損耗している。引き続き、安全・安心な消防サービスを提供するため、車両及び資機材を更新整備する。

■ 事業内容

高規格救急車及び積載資機材を更新整備する。

【事業費】

- ・ 高規格救急車、救急資機材一式 31,000千円
- ・ 救急消耗資機材一式、資機材修繕 820千円
- ・ その他の費用 153千円



担当課

消防本部警防課

予算科目

09-01-01-005・09-01-03-005
【消防活動事業費・石油貯蔵施設立地対策等交付金事業費】

消防庁舎建設工事

予算額

475,730 千円

■ 事業のねらい・目的

現在の消防本部（署）庁舎及び能美出張所庁舎は、建設から40年以上が経過し老朽化している。また、十分な耐震性能を有していない。

いかなる状況下においても市民に安全・安心な消防サービスを提供するため、災害に強い機能的な庁舎の整備を進める。

■ 事業内容

消防本部（署）庁舎を旧江田島ボウル跡地（江田島町鷺部）、能美出張所庁舎を旧梶川医院跡地（能美町鹿川）に建設する。

【事業費】

○消防本部（署）庁舎

- ・ 工事請負費 359,100千円（新築工事） ※継続費事業（全体工事費 1,197,000千円）
- ・ 監理委託料 9,900千円（新築工事施工監理業務） ※継続費事業（全体委託料 33,000千円）

○能美出張所庁舎

- ・ 工事請負費 102,000千円（新築工事） ※継続費事業（全体工事費 340,000千円）
- ・ 監理委託料 4,500千円（新築工事施工監理業務） ※継続費事業（全体委託料 15,000千円）
- ・ 手数料 230千円（建築確認申請手数料、構造適合判定手数料）

担当課

消防本部総務課

予算科目

09-01-01-006
【消防庁舎建設事業費】

高機能消防指令センター 整備事業

予算額 70,590 千円

■ 事業のねらい・目的

平成18年3月に整備した高機能消防指令センターは老朽化し、修繕も困難な状況になっている。高機能指令センターは、119番通報の受信や消防・救急部隊の出動・管理の要であり、円滑な消防活動を行う上で重要な設備であるため、消防本部（署）庁舎の整備に併せ、更新整備する。

■ 事業内容

高機能消防指令センターを更新整備する。

【事業費】

- ・工事請負費 61,200千円（整備工事）※継続費事業（全体工事費 204,000千円）
- ・設計委託料 7,500千円（実施設計業務）
- ・監理委託料 1,650千円（整備工事施工監理業務）※継続費事業（全体委託料 5,500千円）
- ・その他費用 240千円

【その他】

整備に当たっては、プロポーザル方式で事業者を選定する。

担当課

消防本部警防課

予算科目

09-01-01-005
【消防活動事業費】

柿浦小学校統合事業

予算額 6,419 千円

■ 事業のねらい・目的

平成31年4月1日の柿浦小学校と大古小学校との統合のため、統合前年度となる平成30年度に教育内容の充実を図るとともに、教育環境の整備を行う。

また、交流授業を通じて、良好な人間関係の構築や、バス通学の練習を実施する。

閉校に当たり、閉校式等を実施し、柿浦小学校について記憶や記録に残す取組を行う。

■ 事業内容

学年別授業（複式解消）実施のための市費常勤講師を配置し、柿浦小学校と大古小学校との統合を円滑に行えるよう学校交流事業を行う。

また、柿浦小学校の記念誌発行や閉校記念行事を行う実行委員会を支援するとともに、柿浦小学校の閉校式を開催する。

● 学年別授業（複式解消）の実施
4,301千円

- ・臨時講師（1人分）の配置
- ※小学校管理運営事業費（総務）で予算計上

● 学校交流事業の実施
372千円

- ・バス借上料等

● 閉校記念行事等
1,746千円

- ・閉校式の開催等

担当課

学校教育課

予算科目

10-01-03-006・10-02-01-001
【学校再編事業費・小学校管理運営事業費（総務）】

切串小学校校舎 大規模改修事業

予算額

15,900 千円

■ 事業のねらい・目的

切串小学校の校舎は、新耐震基準で建築されているものの、昭和60年3月建築(築33年経過)で老朽化がみられる。

このため、校舎の大規模改修を行い、併せて空調設備の設置やトイレの洋式化、ICT環境整備も同時に行い、安全・安心な教育環境を整備する。

■ 事業内容

平成30年度に設計し、平成31年度に大規模改修工事を実施する。

【工事対象】

校舎 (S60.3建築) RC造 2,501m²
(外壁, 内装, 屋上防水, 電気, 空調設置, 校内無線LAN, トイレ改修, 外構等)

【事業費】

設計委託料 14,500千円 (切串小学校校舎大規模改修工事基本及び実施設計業務)

担当課

学校教育課

予算科目

10-02-01-004
【小学校施設整備事業費】

江田島市立小学校 空調設備整備事業

予算額

16,500 千円

■ 事業のねらい・目的

夏季における学習環境を改善し、児童の学習意欲を高め、学力の定着・向上の推進を図ることを目的とし、江田島市内小学校の普通教室及び特別教室にエアコンを設置する。

■ 事業内容

平成30年度に設計し、平成31年度以降順次、空調設備設置工事を実施する。

【対象校】

市内小学校5校 (江田島小, 中町小, 鹿川小, 三高小, 大古小)

【事業費】

設計委託料 16,500千円 (江田島市立小学校空調設備設置工事実施設計業務)

担当課

学校教育課

予算科目

10-02-01-004
【小学校施設整備事業費】

さとうみ科学館 「海と知の拠点構想」

予算額

3,700 千円

■ 事業のねらい・目的

大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）は、廃校施設を有効活用しながら、理科教育・環境教育の推進に貢献できる教育施設として事業を充実させ、教育的効果を上げてきた。自然史系博物館及び理科センターの役割を担う類似施設は他になく、今後、観光資源としての役割を担うことも増加すると考えられるため、さとうみ科学館を中核施設とした「海と知のネットワーク」を新たに構築しながら、「海辺の自然について学ぶなら江田島市へ」という認知度を高め、人が集い、交流しながら、学び、楽しむことができる「海」を活用した知の拠点としての整備と事業の充実を図る。

■ 事業内容

◆ リニューアル整備事業 3,200千円

利用者の利便性向上と幅広いニーズへの対応を考え、「新築」を整備方針とした館のリニューアル整備事業を計画的に実施する。平成30年度は、関係部局と連携を図りながら施設整備に関する基本計画を策定する。

(1) 調査検討業務委託

- ① さとうみ科学館の現況把握と今後のあり方の検討
- ② さとうみ科学館の活用及び再整備の方針・具体化の検討

- ③ 会議運営支援
- ④ 成果品の作成

(2) 整備計画検討会議

(3) 先進地視察

【事業費】

- ・委託料 2,800千円（調査検討業務）
- ・講師謝金・旅費 200千円（整備計画検討会議）
- ・旅費 200千円（先進地視察：複合型博物館等視察）



◆ 資料整備事業 500千円

自然史をテーマに調査研究や体験活動を行う関係団体と連携を図りながら、海辺の自然や文化にかかわる情報（関連書籍や研究資料）を新たに収集し、これまで蓄積してきた情報とともに整理・公開・活用していくことで、「海」を活用した知の拠点としての事業充実を図る。

【事業費】

- 備品購入費：500千円
（ユニット式オープン展示架：書架）



担当課

大柿自然環境体験学習交流館

予算科目

10-04-08-002・10-04-08-003
【里海学習推進事業費・
自然環境体験学習交流館
リニューアル整備事業費】

職員研修の充実

予算額

10,186 千円

■ 事業のねらい・目的

市民のニーズに応え、市民から共感される職員を育成するため、職員の意識改革と能力向上を目的に職員研修の充実を図る。

職員研修の充実により、高い目的意識と熱意を持った職員を育成するとともに、他市町との人材交流を通じて、幅広い視野と人脈の形成を図る。

■ 事業内容

【職場内研修】

意識改革やコンプライアンスなど、全職員共通のテーマを中心に、市役所内で研修を行う。

- (例) ・ 人材育成特別研修
- ・ コンプライアンス研修など

【職場外研修】

専門能力の向上や幅広い視野の形成等を目的に、外部機関（自治大学校など）で開催される研修に参加する。

- (例) ・ 指導者養成研修
- ・ 固定資産税課税
- ・ 特別研修など



▲ 研修風景(映像編集研修)

■ 研修予算額の推移

(単位:千円)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30
当初予算額	2,582	2,498	4,197	4,713	8,541	10,186

担当課

総務課

予算科目

02-01-01-004
【人事管理事業費】

新規就農者支援対策事業費補助金

予算額

21,120 千円

■ 事業のねらい・目的

新規就農者及び新規就農予定者のため、研修並びに就農開始後の安定した営農活動を支援し、地域農業の担い手を育成・確保するとともに、地域の農業用施設の再生利用を推進し、地域農業の活性化を図る。

■ 事業内容

※下線部分を拡充

【新規就農研修生募集品目】

- ・ 野菜(きゅうり) ・ 花卉(菊)

【募集人数】

若干名(平成30年度研修生人数見込2名)

【事業費】

- ・ 新規就農者育成協議会補助金 300千円
- ・ 江田島野菜出荷組合補助金 2,900千円
- ① 研修生受入補助 2,400千円(2名×12月×100千円)
- ② ハウス補助 500千円
- ・ 農業用ハウス等整備事業費補助金 14,500千円
- ① 新規 12,000千円(6,000千円×2名)
- ② 中古 2,000千円(2,000千円×1名)
- ③ 改修 500千円
- ・ 農業用ハウス改修、資材買取 3,420千円

◆ 拡充

平成30年度から農業用施設の再生利用として、中古の農業用ハウスを新しく借りて10年以上耕作する場合に補助(上限200万円,補助率1/2)を行う。

担当課

農林水産課

予算科目

06-01-03-001
【農業振興事業費】

有害鳥獣捕獲対策協議会 補助金

予算額

6,143 千円

■ 事業のねらい・目的

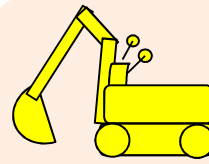
イノシシなどの有害鳥獣による農作物の被害防止・抑制のため、「江田島市鳥獣被害防止計画」に基づき、江田島市有害鳥獣捕獲対策協議会とともに、捕獲及び防除を中心とした施策を実施している。

拡充事業として、イノシシを捕獲した後の埋設に係る労力を減少させ、有害鳥獣の捕獲・処分を促進するために、イノシシ埋設用の機材（ミニ油圧ショベル）を新しく導入する。

■ 事業内容

【協議会補助金の内訳】

① 箱わな導入事業	1,460千円
② くくりわな導入事業	240千円
③ カワウ対策事業	919千円
④ カラス対策事業	298千円
⑤ イノシシ一斉捕獲事業	1,584千円
⑥ 捕獲機材導入事業	356千円
⑦ 事務費	71千円
⑧ その他事業	1,215千円



【拡充】
イノシシ埋設用
機材導入

担当課

農林水産課

予算科目

06-01-03-002
【有害鳥獣被害対策事業費】

スポーツ活動参加推進事業

予算額

1,153 千円

■ 事業のねらい・目的

スポーツ活動への多様な参加の推進を図る。

- 「するスポーツ」の推進
スポーツに関する情報発信やスポーツ体験を通してスポーツ活動の選択肢の提供と啓発推進を図る。
- 「みるスポーツ」の推進
スポーツを身近なものだと感じてもらう、感受性を深める。
- 「ささえるスポーツ」の推進
障害者が安心してスポーツを楽しめるよう、環境づくりを目指す。

■ 事業内容

◆ 江田島市ゆかりのスポーツ選手の紹介

スポーツセンターロビーに江田島市ゆかりのスポーツ選手の紹介コーナーを設置する。併せて、市内のスポーツ団体の活動紹介コーナーも設置し、参加を呼びかける。

・消耗品費	50千円
・印刷製本費	72千円
・備品購入費	280千円
(ショーカー2台)	

402
千円

◆ パブリックビューイングの開催

様々なスポーツイベントに合わせ、パブリックビューイングを開催し、スポーツをより身近に感じてもらうことで、関心を高める。

・消耗品費	50千円
・備品購入費	320千円
(プロジェクター、レコーダー、スピーカー)	

370
千円

◆ 障害者のスポーツ参加の支援

健康づくりやスポーツを通じて交流の輪を広げることができるように、福祉保健部門、スポーツ団体、スポーツ推進委員及び運動普及推進員などと連携して、スポーツにおいて障害者が参加しやすい環境づくり、障害者が気軽に参加できるスポーツの紹介などに取り組む。

・消耗品費	50千円	・講師謝金	200千円
・食料費	28千円	・印刷製本費	72千円
・広告料	23千円	・手数料	3千円
・その他保険料	5千円		

381
千円

担当課

生涯学習課

予算科目

10-05-01-001
【スポーツ推進事業費】

